はじめての工事写真作成

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0488

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

本ソフトは、**PDFマニュアル**を含めてインストールされます。
ソフトをインストールすると、パソコン画面上に
PDF マニュアルのショートカットアイコンが表示されます。

PDF マニュアルには、**「ソフトの画面・各部の説明」**と**「よくあるお問い合わせ」**
を掲載しておりますので、本書とあわせてご覧ください。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

IRT software

目次

動作環境・その他……02
インストール方法とアンインストール方法……03～09
起動方法……10～11

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉……12
1.編集モードメニュー画面で「工事写真モード」を選択する……13
2.写真フォルダーを読み込む……13～14
3.写真帳に写真を取り込む……14～15
4.取り込んだ写真を編集する……16
5.写真タイトル・写真説明を入力する……17
6.表紙項目の名称を編集する……18
7.現場情報を入力する……18
8.工事写真帳を保存する……19～21

工事写真帳を印刷する〈工事写真モード・電子納品モード〉……22～23

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉
トリミングする（写真を切り抜く）……24～25
直線、矢印線を描画する……26～27
フリーハンドの線を描画する……28～29
図形を描画する……30～31
文字を描画する……32～33

写真帳を編集する〈工事写真モード〉
写真帳に配置した画像を回転する……34
豆図を挿入する……35～36
レイアウトを変更する……37～38
空欄を挿入する……39
イメージとテキストを消去する……40
写真タイトル・写真説明を編集する（文字の色・大きさ・装飾）……41
写真説明の行を変更する……42
テキストの入力補助機能（単語登録・テキスト挿入）……43
写真タイトルにオートナンバー機能を使用する……44
写真のExif情報の表示/非表示/日付の変更（※工事写真モード・電子納品モード共通）……45

電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉
1.編集モードメニュー画面で「電子納品モード」を選択する……46
2.フォルダーの編集を行う……47～49
3.写真を仕分け先に取り込む……50～51
4.取り込んだ画像の情報を入力する……52
5.工事管理項目を設定する……53
6.作成した写真帳を保存する……54
7.電子納品データを出力する……55～56

その他の操作説明
作成（保存）した工事写真帳を開く……57
ＰＤＦファイルで出力する……58～59

MEMO……60～61
お問い合わせ窓口……62～裏表紙

動作環境・その他

■対応 OS：Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10
※Mac OS には対応しておりません。
※マイクロソフトのサポート期間が終了した OS での動作は保証いたしません。また、弊社サポートも対象外です。

■CPU：Intel プロセッサ 1GHz 以上（または同等の互換プロセッサ）

■メモリ：2GB 以上

■モニター：1024×768 以上の解像度で色深度 32bit True Color 以上の表示をサポートしている環境
※上記を満たしていない環境では正常にお使いいただけません。

■CD-ROM：倍速以上

■ハードディスク：1GB 以上の空き容量（インストール時）
※.Net Framework 2.0 および .Net Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition(x86/x64)を
インストールする際の空き容量を含みます。
※上記以外にデータ保存の為の空き容量が必要となります。

■プリンター：A4・A3 サイズに印刷可能な正常に動作するレーザーもしくはインクジェットプリンター
（写真ページの両面印刷を行う場合は A4 両面印刷が可能なプリンター）
※プリンターの印刷可能領域によっては、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。
※一部のプリンターではパソコンとの組み合わせ等により、対応用紙サイズであってもカラー印刷できない場合があります。
（複合機等の特殊な構造をしたプリンター等で発生しやすい現象となっております。）

■対応ファイル形式：工事写真モード
読込：JPEG / BMP / PNG / GIF / TIF　保存：PDF
電子納品モード
読込：JPEG　保存：XML

■その他：インターネット環境必須
.Net Framework 2.0 /Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition(x86/x64) /
.Net Framework 3.5 SP1(XP / 8 / 8.1 / 10) が正常に動作している環境が必要です。
※.Net Framework 2.0 と Microsoft Visual J# 2.0 は本ソフトに同梱されておりますが、Windows 8 / 8.1 / 10 の場合は
.Net Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 をインターネットからダウンロードしてインストールする必要があります。
※PDF マニュアルの閲覧ソフトのインストール、本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際にインターネット環境が必要となります。

【OS について】
※上記 OS が正常に機能し、OS の最低動作環境を満たしていることが前提です。
※日本語版 32bitOS のみの対応です。各種 ServerOS には対応しておりません。
Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 64bit では、WOW64(32bit 互換モード）で動作します。
※Windows 8 / 8.1 / 10 では、デスクトップモードのみ対応です。
※Windows 10 での動作確認はテクニカルプレビュー版で確認済みです。
※最新のサービスパック（SP）及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
※マイクロソフトのサポート期間が終了した OS での動作は保証いたしません。

【ご注意】
※他のソフトとの互換性はありません。
※作成できるページは 300 ページまでとなります。
※本ソフトに制限はありませんが、大きいサイズの写真を大量に使用すると保存・読込時、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があります。
パソコンの動作等に遅延がみられた場合、写真サイズの縮小や使用する枚数をファイルごとに分けるなど対応をお願い致します。
※PDF で保存した写真帳を閲覧するには PDF 閲覧ソフトが必要です。
※電子納品を行うには、別途電子納品ソフトが必要です。
※本ソフトに施工計画書や完成（CAD）などの作成機能はありません。
※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

【サポートについて】
※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く
変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
※パソコン本体や各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】
※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

【商標について】
※Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、.Net Framework、Microsoft Visual J# 2.0 は、
米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
※Intel はアメリカ合衆国および他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
※Mac OS は、米国および他国の Apple Inc. の登録商標です。
※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。
※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『はじめての工事写真作成』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

1GB 以上の空き容量（インストール時）

※.Net Framework 2.0 および .Net Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition (x86/x64)をインストールする際の空き容量を含みます。

※上記以外にデータ保存の為の空き容量が必要となります。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
（自動再生画面が表示された場合、9 ページをご参照ください。）

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、[コンピューター]※→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows 7、8、8.1の場合は[コンピューター]または「PC」等
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]
Windows XPの場合は[マイコンピュータ]

.NET Framework 2.0および.NET Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 がお使いのパソコンにインストールされていない場合、右のような画面が表示されます。

はい ボタンをクリックして、.NET Framework 2.0 および .NET Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 をインストールしてください。

【Windows 7、Windows Vista】Microsoft Visual J# 2.0がインストールされていない場合

Windows 7、Windows Vistaで、
Microsoft Visual J# 2.0をインストールする手順は、
4ページの 2 へお進みください。

Windows 8/8.1/10の場合は、.Net Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0をインターネットからダウンロードしてインストールする必要があります。

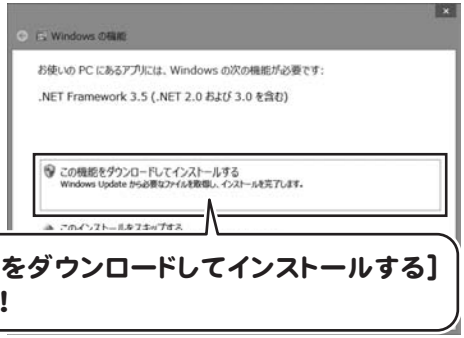
Windows 8 / 8.1 で、**Microsoft(R).NET Framework3.5** をインストールする時は、「コントロールパネル」→「プログラム」→「Windows の機能の有効化または無効化」を表示し、「□ .NET Framework3.5(.NET 2.0 および 3.0 を含む)」にチェックを入れると、Windows Update よりインストールが可能となります。4 ページの 2 へお進みください。

【Windows 8 / 8.1 / 10】.NET Framework3.5、Microsoft Visual J# 2.0がインストールされていない場合

インストール方法とアンインストール方法

2 Microsoft(R).NET Framework 3.5のセットアップがはじまります

画面の表示内容を確認し、
「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックしてください。

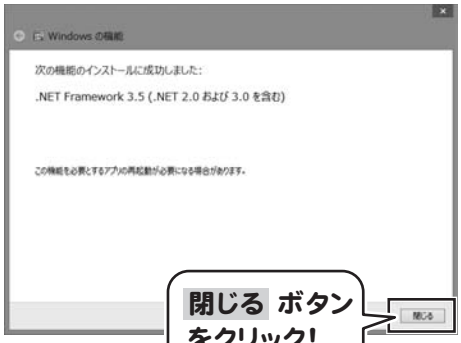


[この機能をダウンロードしてインストールする]をクリック!

3 Microsoft(R).NET Framework 3.5のインストールが完了しました！

インストールが正常に終了すると、右のような画面が表示されますので、閉じる ボタンをクリックしてください。

6ページの 4 へお進みください。

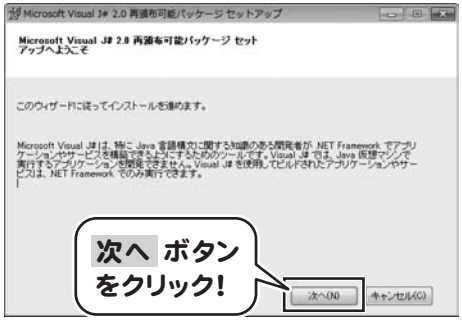


閉じる ボタンをクリック!

Microsoft Visual J# 2.0インストール手順 (Windows XP / Windows 7 / Windows Vista)

2 Microsoft Visual J# 2.0のセットアップがはじまります

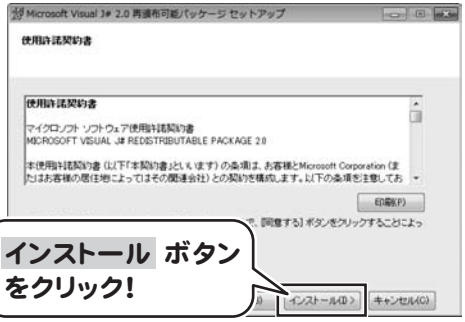
画面の表示内容を確認し、次へ ボタンをクリックしてください。



次へ ボタンをクリック!

3 使用許諾契約書の内容を確認します

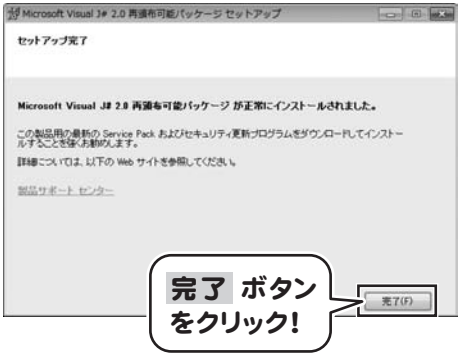
使用許諾契約書の内容を確認し、「同意する」をクリックしてチェックを入れた後、
インストール ボタンをクリックしてください。



インストール ボタンをクリック!

4 Microsoft Visual J# 2.0のインストールが完了しました

インストールが正常に終了すると、右のような画面が表示されますので、完了 ボタンをクリックしてください。

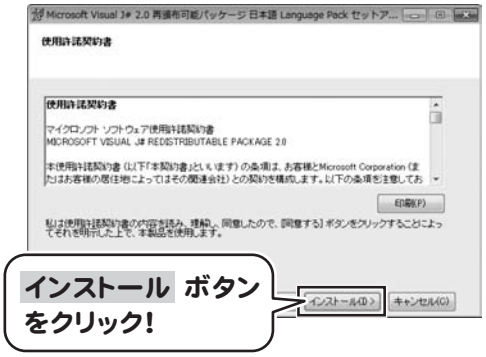


5 Microsoft Visual J# 2.0 日本語Language Packのセットアップがはじまります

Microsoft Visual J# 2.0のインストールが終了しましたら、［Microsoft Visual J# 2.0 日本語 Language Pack］のセットアップが始まります。
右のような画面が表示されましたら、次へ ボタンをクリックしてください。

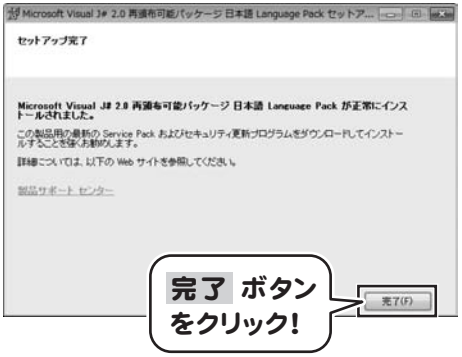
6 使用許諾契約書の内容を確認します

使用許諾契約書の内容を確認し、同意するをクリックしてチェックを入れた後、インストール ボタンをクリックしてください。



7 Microsoft Visual J# 2.0 日本語 Language Packのインストールが完了しました！

インストールが正常に終了すると、右のような画面が表示されますので、完了 ボタンをクリックしてください。



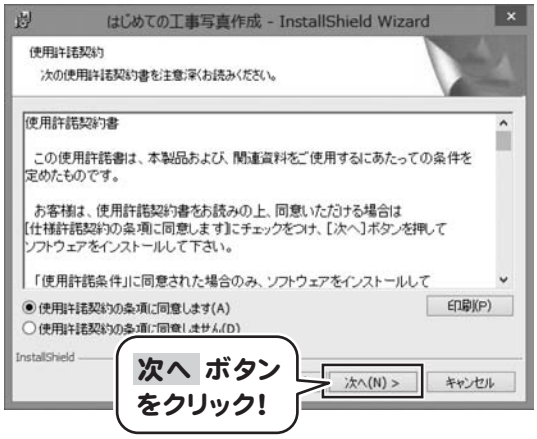
6ページの 4 へお進みください。

4 「はじめての工事写真作成」のセットアップがはじまります

右のような画面が自動で表示されますので、
内容を確認して 次へ ボタンをクリックしてください。

5 使用許諾契約の内容を確認してください。

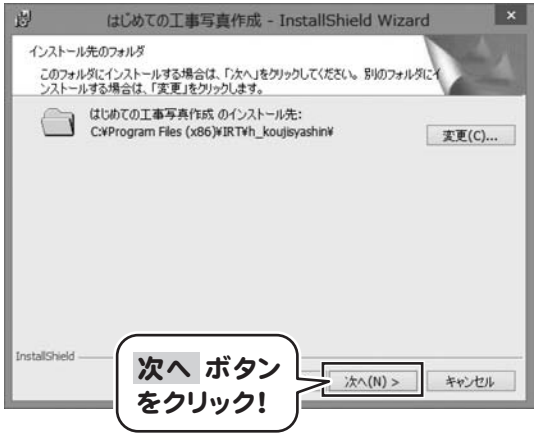
使用許諾契約書の内容を確認し、
使用許諾契約の条項に同意しますをクリックして
選択した後、次へ ボタンをクリックしてください。



6 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は 次へ ボタンを
クリック、インストール先を変更する場合は 変更 ボタン
をクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。

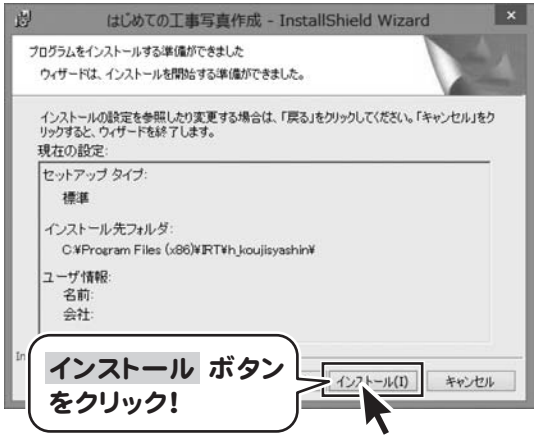
※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、
9ページをご参照ください。



7 設定の内容を確認してください。

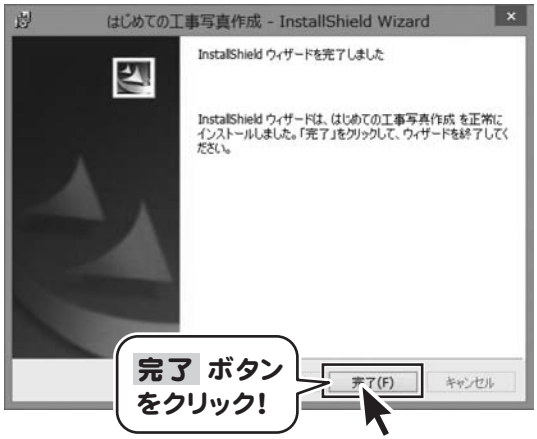
確認用の画面が表示されます。
よろしければ インストール ボタンをクリックして
ください。

インストールが始まります。



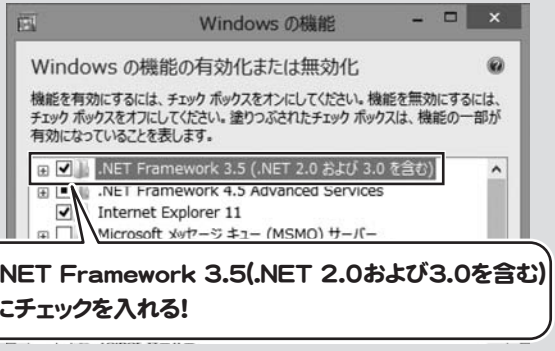
8 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が
表示されますので 完了 ボタンをクリックしてください。



Windows 8 / 8.1 / 10 では、Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージは自動でインストールされません。お使いのパソコンに、Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージがインストールされいない場合は、インターネット(Microsoft 社様のホームページ)からダウンロードしてインストールをおこなってください。.NET Framework 3.5、Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージが正常にインストールされていないと、ソフトが正常に動作しません。

※.NET Framework 3.5はWindows Updateより
ダウンロードできます。
Microsoft (R) .Net Framework3.5をインストール
する時は、「コントロールパネル」→「プログラム」
→「Windowsの機能の有効化または無効化」を表示し、
「□ .Net Framework3.5(.NET 2.0および3.0を含む)」
にチェックを入れるとWindows Updateより
インストールが可能となります。

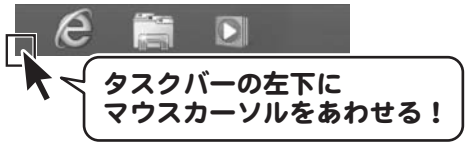

Windows の機能
Windows の機能の有効化または無効化
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。
.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
.NET Framework 4.5 Advanced Services
Internet Explorer 11
.NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)にチェックを入れる!

インストール方法とアンインストール方法

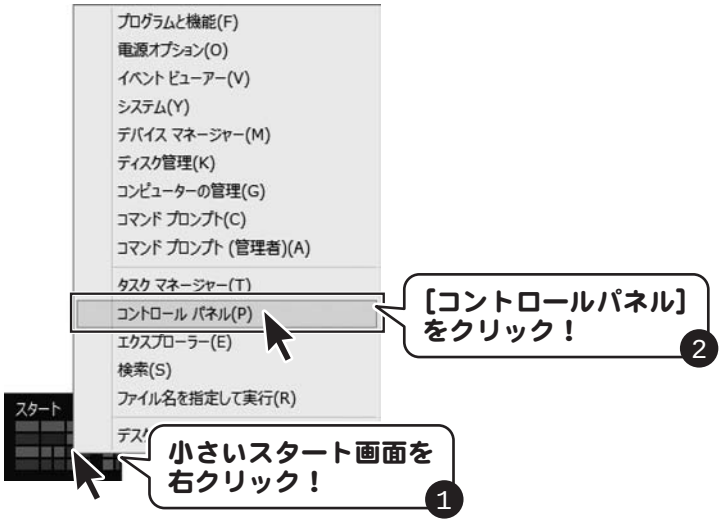
アンインストール方法

お使いのパソコンから『はじめての工事写真作成』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「はじめての工事写真作成」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、はい ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows 7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows Vistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows XPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

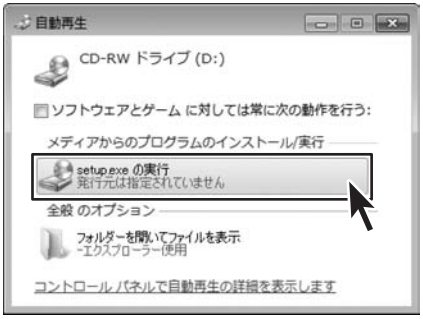
インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。

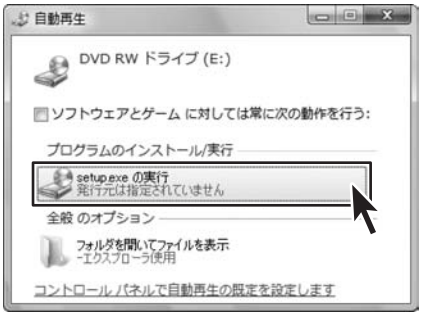
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



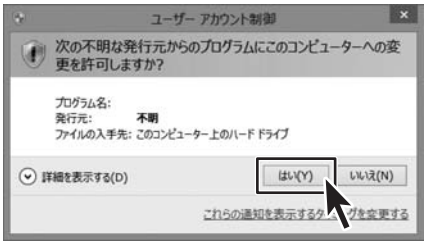
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



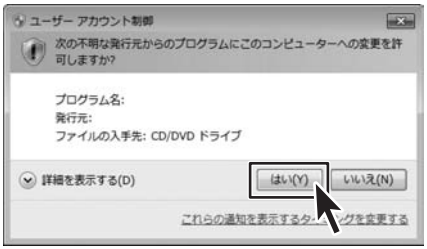
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



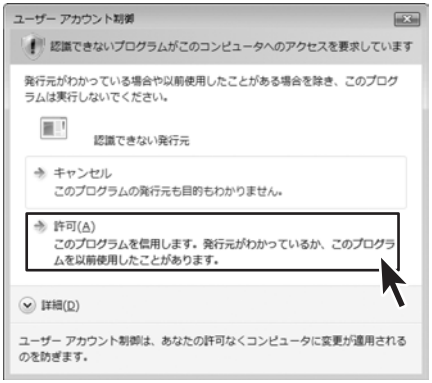
Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

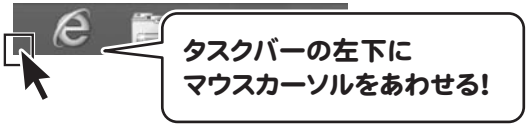
[許可]をクリックしてください。

起動方法

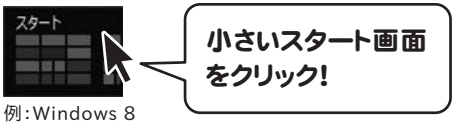
より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ（http://irtnet.jp/）**をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面（Windows 8、8.1）からの起動

タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



例：Windows 8

スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、

（Windows 8.1の場合は ⬇ボタン）をクリックして「IRT」→「はじめての工事写真作成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

本ソフトは、**PDFマニュアル（画面の説明/よくあるお問い合わせ）**を含めてインストールされます。
Windows 8、8.1、10以外のOSの場合、PDFマニュアルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要となります。アドビシステムズ社より無償配布されているAdobe Readerをダウンロードしてください。
詳しくはアドビシステムズ株式会社のホームページをご覧ください。

起動方法

スタートメニュー（Windows XP、Windows Vista、Windows 7）からの起動

デスクトップ左下の

ボタン（Windows Vistaの場合は

ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン）をクリックして
「すべてのプログラム」→「IRT」→「はじめての工事写真作成」→「はじめての工事写真作成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「はじめての工事写真作成」のショートカットアイコンが作成されます。

はじめての工事写真作成
デスクトップショートカットアイコン

はじめての工事写真作成_PDFマニュアル
デスクトップショートカットアイコン

※PDFマニュアルには、
画面・各部の説明、よくある質問を掲載しています。

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

「はじめての工事写真作成」は、デジカメ等で撮影した 工事の工程、進捗をまとめた写真帳、
電子納品データ作成ソフトです。

「工事写真モード」「電子納品モード」の2つのモードから作成方法を選択します。

「工事写真モード」では、写真帳のレイアウトが決まっている為、
はじめての方でもかんたんな操作で配置することができます。
また、写真に文字を入力や写真のトリミング、図形などで描画ができ、豆図やテキストで写真の補足を
することができます。

下記の操作手順に従って、「工事写真モード」で工事写真帳を作成してみましょう。

1. 編集モードメニュー画面で「工事写真モード」を選択します…… **13** ページ
2. 写真フォルダーを読み込みます…… **13〜14** ページ
3. 写真帳に写真を取り込みます…… **14〜15** ページ
4. 取り込んだ写真を編集します…… **16** ページ
5. 写真タイトル・写真説明を入力します…… **17** ページ
6. 表紙項目の名称を編集します…… **18** ページ
7. 現場情報を入力します…… **18** ページ
8. 工事写真帳を保存します…… **19〜21** ページ

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉
トリミングする（写真を切り抜く）…… **24〜25** ページ
直線、矢印線を描画する…… **26〜27** ページ
フリーハンドの線を描画する…… **28〜29** ページ
図形を描画する…… **30〜31** ページ
文字を描画する…… **32〜33** ページ

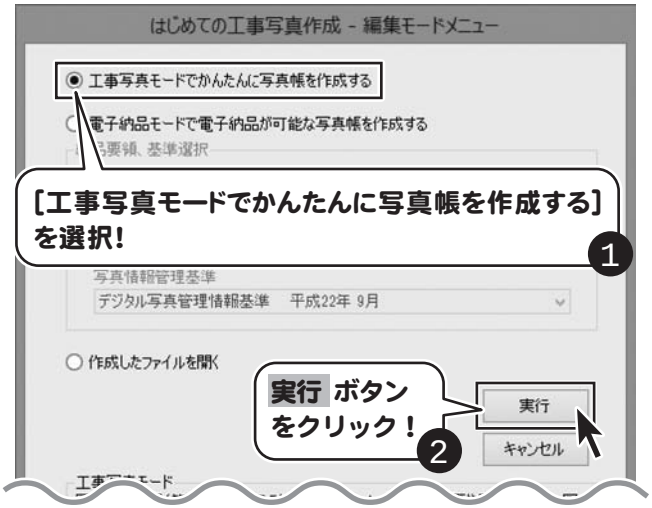
写真帳を編集する〈工事写真モード〉
写真帳に配置した画像を回転する…… **34** ページ
豆図を挿入する…… **35〜36** ページ
レイアウトを変更する…… **37〜38** ページ
空欄を挿入する…… **39** ページ
イメージとテキストを消去する…… **40** ページ
写真タイトル・写真説明を編集する（文字の色・大きさ・装飾）…… **41** ページ
写真説明の行を変更する…… **42** ページ
テキストの入力補助機能（単語登録・テキスト挿入）…… **43** ページ
写真タイトルにオートナンバー機能を使用する…… **44** ページ
写真のExif情報の表示/非表示/日付の変更…… **45** ページ

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

1 編集モードメニュー画面で「工事写真モード」を選択します

「はじめての工事写真作成」を起動すると
（起動方法は10〜11ページを参照）、
右図のような編集モードメニュー画面が表示
されます。

[工事写真モードでかんたんに写真帳を作成する]
を選択して、実行 ボタンをクリックします。

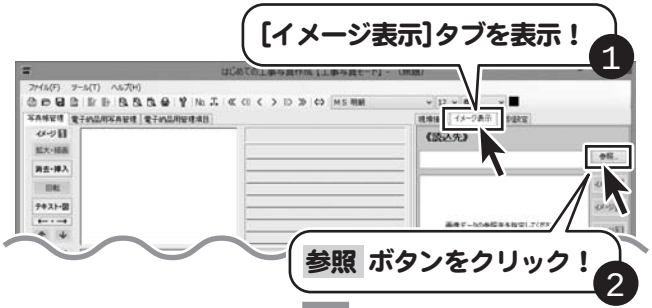


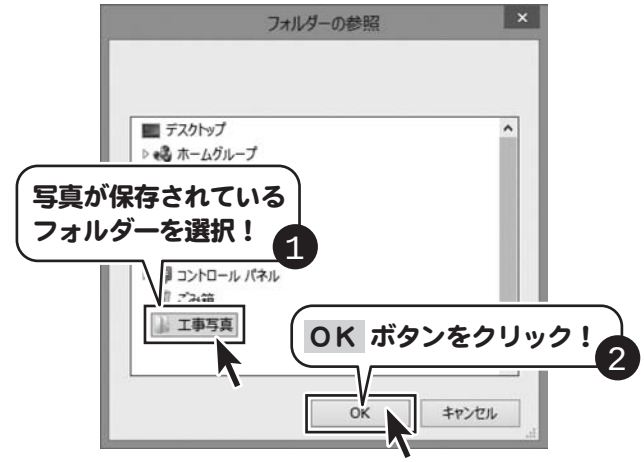
2 写真フォルダーを読み込みます

メイン画面が表示されます。
[イメージ表示]タブをクリックし、
《読込先》の 参照 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
画像が保存されているフォルダーを選択し、
OK ボタンをクリックします。

**写真帳は１ファイル300ページまで
作成可能です。**





[イメージ表示]タブに、指定したフォルダー内の写真が一覧表示されます。

3 写真帳に写真を取り込みます

[イメージ表示]内の写真一覧から、
写真帳に取り込む写真を選択します。
（選択した写真は青色になります）
イメージ 1 2 3 のボタンをクリックすると
選択した写真が、左側の写真帳に取り込まれます。
（右図例：イメージ 1 ボタンをクリック）

memo

ドラッグ＆ドロップで配置

写真の上を左クリックしたまま、取り込む枠の上まで
マウスポインターを移動します。（ドラッグ＆ドロップ）

フォルダー内の写真を
ドラッグ＆ドロップで
取り込むこともできます。

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

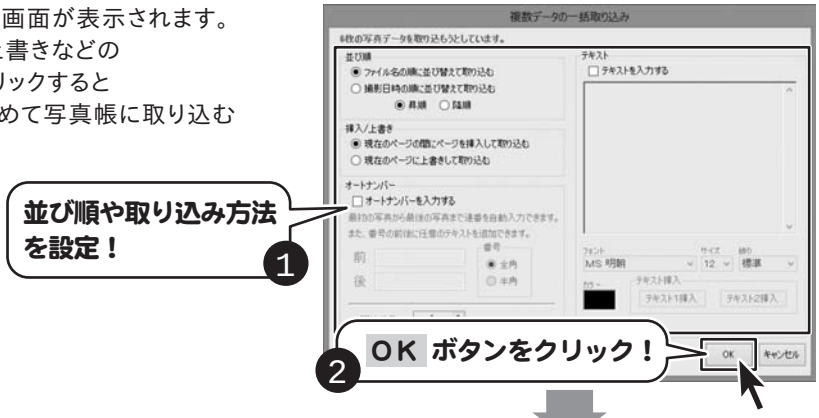
memo

複数の写真データを一括取り込み

[イメージ表示]タブの写真をドラッグして
複数選択します。
キーボードの[Shift]キーや[Ctrl]キーを
押しながら写真をクリックして、複数選択も
できます。

複数の写真を選択状態のまま、写真帳の
枠の上へドラッグ＆ドロップします。

複数データの一括取り込み画面が表示されます。
取り込む並び順と、挿入/上書きなどの
設定をして OK ボタンをクリックすると
選択した複数の写真をまとめて写真帳に取り込む
ことができます。



4 取り込んだ写真を編集します

取り込んだ写真を編集する場合は、
[拡大・描画]ボタンをクリックして（または写真をダブルクリック）、画像プレビュー画面を表示します。

画像プレビュー画面

画像プレビュー画面が表示されましたら、
描画の[○ON]をクリックして[◉ON]に設定します。
ONにすると、写真の編集が可能になり、
写真のトリミングや、線、図形、文字の描画ができます。
写真編集の操作方法は、24〜33ページをご覧ください。
編集が終わりましたら、閉じる ボタンをクリックします。

〈画像プレビュー画面〉
写真編集の操作方法は、以下のページをご覧ください。

	ページ
トリミング（切り抜き）	24〜25
直線・矢印線を描画	26〜27
フリーハンドの線を描画	28〜29
図形を描画	30〜31
文字を描画	32〜33

〈メイン画面〉
メイン画面では、以下の写真の操作ができます。

	ページ
写真を回転	34
豆図を挿入	35〜36

5 写真タイトル・写真説明を入力します

タイトル枠、説明枠をそれぞれクリックします。
枠内が白くなり、カーソルが表示されますので
タイトル、説明を入力します。

また、[テキスト・図]ボタンをクリックすると、
テキストエディタ画面が表示されます。
この画面でも、タイトル、説明を入力できます。

タイトル、説明の詳しい入力方法・設定方法は
下記のページをご覧ください。

ページ
文字の色やサイズを設定…… 41
写真説明の行数変更…… 42
テキストエディタ画面で入力…… 43
写真タイトルのオートナンバー機能… 44

6 表紙項目の名称を編集します

表紙に印刷される項目名を編集します。
[個別設定]タブをクリックして、個別設定の編集欄を表示し、各項目名を編集・設定します。

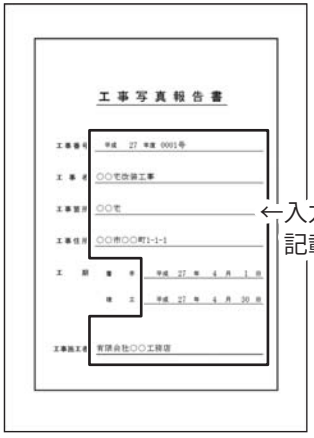
[表紙の印刷イメージ]

※メニューバーの[ツール]→[初期設定]→[表紙ページ]で設定することもできます。

7 現場情報を入入します

[現場情報]タブをクリックして、表紙に印刷される内容を入力します。

[表紙の印刷イメージ]



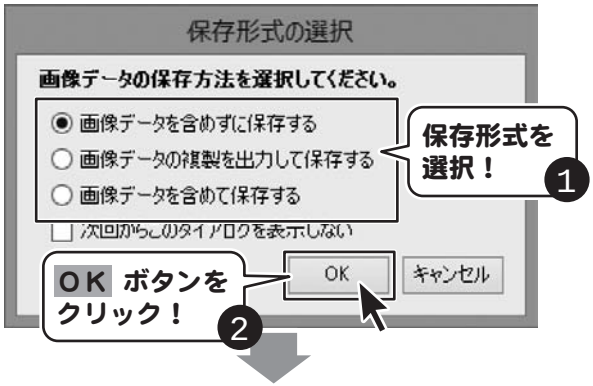
8 工事写真帳を保存します

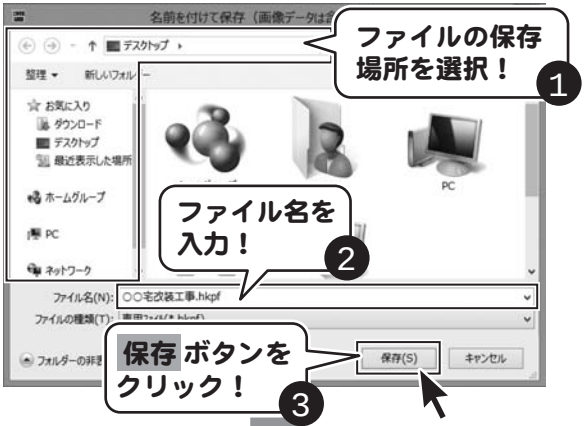
[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択すると、保存形式の選択画面(※)が表示されます。

画像データの保存方法を選択し、OK ボタンをクリックします。
画像データの保存方法については、
20〜21ページをご覧ください。

名前を付けて保存画面が表示されましたらファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、保存 ボタンをクリックします。

※保存形式の選択画面は、[ツール]メニューの[初期設定]→[基本]タブで【保存形式】で「保存するときに選択する」に設定していると表示されます。





保存場所にファイルが保存されました

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

memo

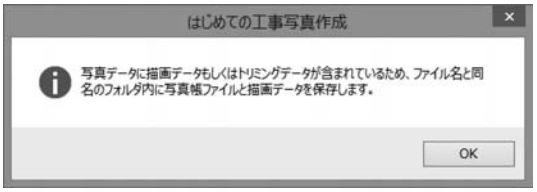
「画像データを含めずに保存する」にした場合

「画像データを含めずに保存する」にした場合は、拡張子が .hkpf のファイルが出力されます。

ⓘ 保存ファイルの容量が小さくてすみますが、ファイルに使用している画像ファイルの保存場所を変えたり、画像ファイル名やフォルダー名を変更すると、ファイルを開く時に以下のような読み込みエラー画面が出ます。ファイルが開かなくなりますのでご注意ください。

画像読み込みエラー画面

また、写真をトリミング・描画している場合は、以下のような確認画面が表示されます。



ファイル名と同じフォルダーが作成されて、その中に拡張子が .hkpf のファイルと写真を描画したデータがフォルダーで出力されています。

ⓘ「描画データ」フォルダーは、ファイルを開くときに読み込みますので変更・削除しないでください。

○○宅改装工事　　**「描画データ」フォルダー**

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

memo

「画像データの複製を出力して保存する」にした場合

画像データの複製を出力して保存した場合は、ファイル名と同じ名前のフォルダーが作成されます。
作成されたフォルダーで、使用した写真データなどもまとめて管理できます。
フォルダー内に、使用した画像ファイルが複製されているので元の写真の保存先を変更・削除してもファイルが開きます。

ⓘ 保存ファイルの容量が大きくなります。
フォルダー内に作成された「画像データ」「描画データ」などのデータの保存場所を変えたり、
画像ファイル名やフォルダー名を変更すると、ファイルを開く時に読み込みエラー画面が出ます。
ファイルが開かなくなりますのでご注意ください。

「画像データ」フォルダー
「描画データ」フォルダー

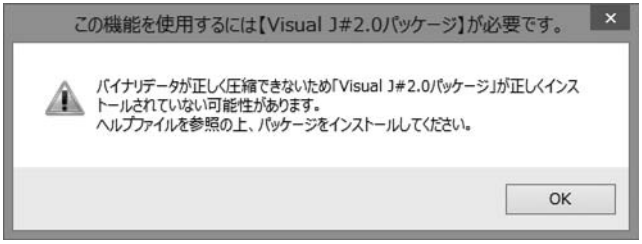
memo

「画像データを含めて保存する」にした場合

画像データを含めて保存した場合は、右のようなファイルが作成されます。
保存ファイルは1つだけなので管理しやすく、写真や描画データは、ファイルに格納されているので元の写真の保存先を変更・削除してもファイルが開きます。

ⓘ 保存ファイルの容量が大きくなります。
写真帳に配置している画像のExif情報を取得できなくなります。

ⓘ Mircrosoft Visual J#2.0パッケージおよび.Net Framework 2.0または3.5が
正常にインストールされていないと、下記のようなメッセージが表示され、データを保存できません。
他の方法で保存してから、Mircrosoft Visual J#2.0パッケージおよび.Net Framework 3.5 SP1の
インストールを確認してください。



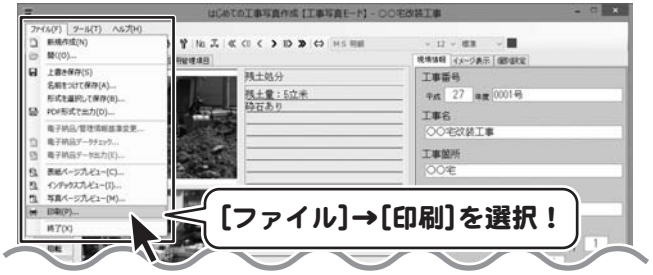
工事写真帳を印刷する〈工事写真モード・電子納品モード〉

印刷前に印刷イメージを確認したい場合は、
[ファイル]メニュー→[表紙ページプレビュー] [インデックスプレビュー] [写真ページプレビュー]から確認できます。

表紙ページ　インデックスページ　写真ページ

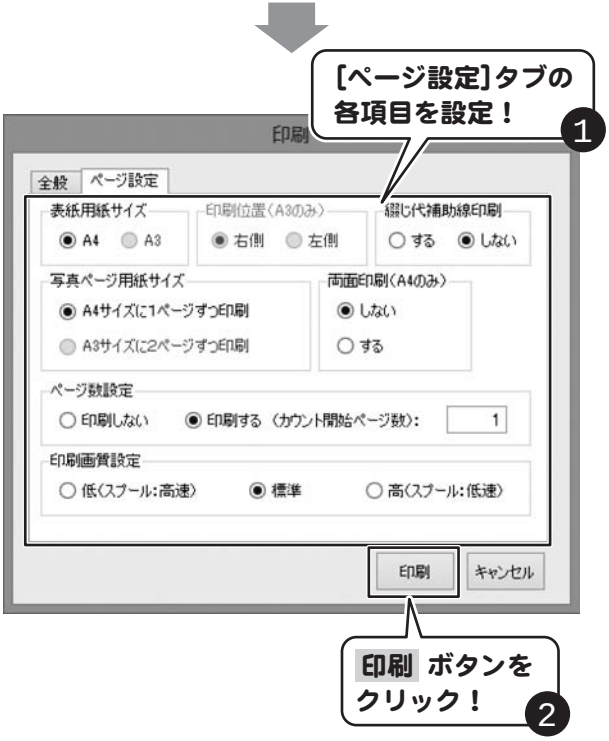
[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

印刷画面が表示されますので、[全般] タブ
[ページ設定]タブの各項目を設定します。



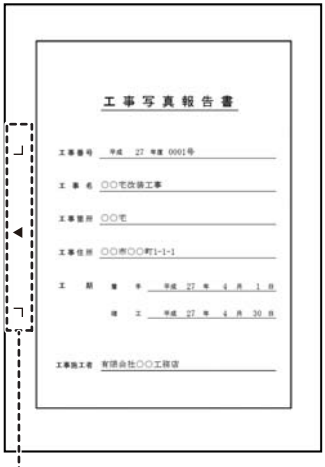
工事写真帳を印刷する〈工事写真モード・電子納品モード〉

設定が終わりましたら、印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。
※余白の調整はできません。



印刷例：A4

表紙ページ



例：綴じ代補助線印刷
「する」の場合

インデックスページ

例：両面印刷「する」の場合
※両面印刷を行うには、プリンターが両面印刷をサポートしている必要があります。
プリンターの詳細につきましては、各メーカー様にお問い合わせください。

写真ページ

例：ページ数設定
「印刷する」の場合

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真ページに取り込んだ写真を編集するには、写真の横にある[拡大・描画]ボタンをクリックして
画像プレビュー画面を表示し、描画をONにします。(16ページをご覧ください)
※電子納品モードでは、写真の編集はできません。

トリミングする(写真を切り抜く)

トリミングボタンをクリックします。
トリミングボタンの種類は3つあります。
用途に合わせてお使いください。

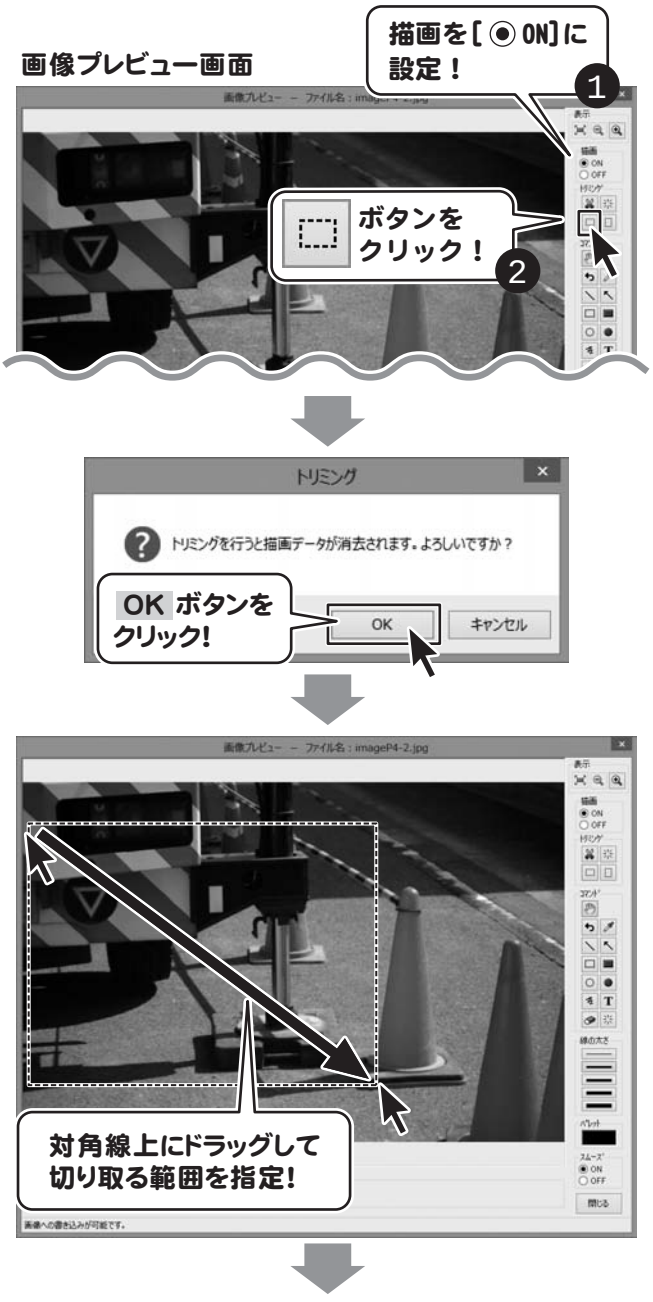
←任意の比率で切り取りできます。

←横写真サイズに合わせて切り抜きます。
(右図例)

←横写真サイズに合わせて切り抜きます。

いずれかのボタンをクリックすると、確認画面が
表示されます。
内容を確認して、OK ボタンをクリックします。

写真の上にマウスポインターを合わせて
左クリックしたまま対角線上に移動すると、
四角形の点線枠が表示されます。
切り取る範囲が決まりましたら、マウスボタンを
離すと写真を切り抜きます。



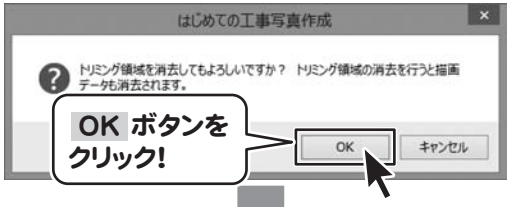
取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

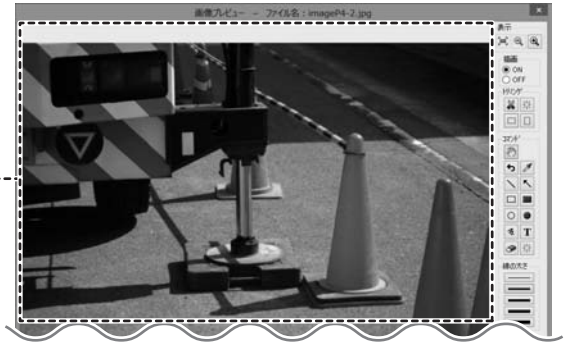
トリミングを取り消したい、やり直したい場合

トリミングを取り消したい場合は、
ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので
内容を確認して、OK ボタンをクリックします。

トリミング領域が消去されて、元の写真に戻ります。
トリミングをやり直す場合は、前ページの手順で
トリミングボタンを選択してから
写真の上をドラッグしてください。





取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真ページに取り込んだ写真を編集するには、写真の横にある[拡大・描画]ボタンをクリックして
画像プレビュー画面を表示し、描画をONにします。（16ページをご覧ください）
※電子納品モードでは、写真の編集はできません。

直線、矢印線を描画する

右図例では、直線を描画する場合です。
矢印線の場合も同じ手順になります。

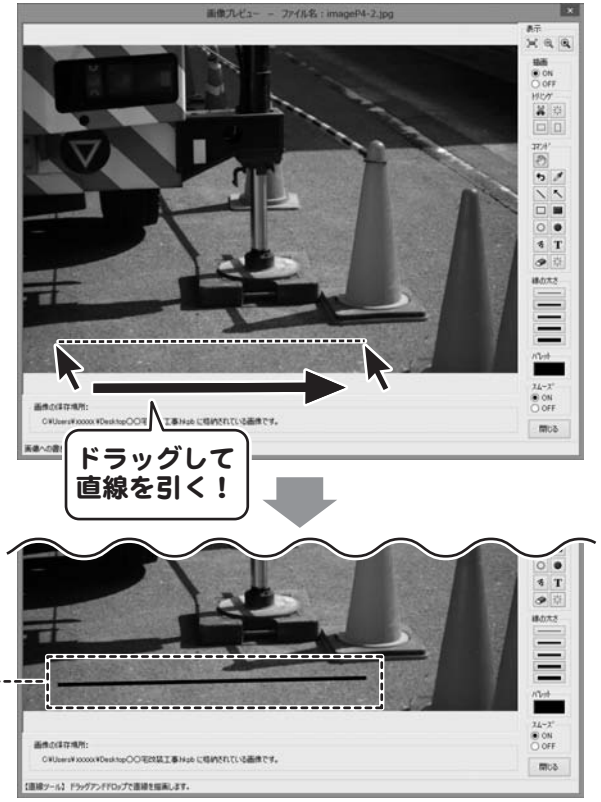
ボタン（直線）または

ボタン（矢印線）をクリックします。

線の太さと色を設定します。
線の太さは、[線の太さ]にある種類から選択します。
線の色は、[パレット]の ■ をクリックすると色の設定画面が表示されますので、
色を選択し、OK ボタンをクリックします。

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

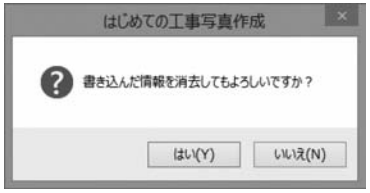
写真の上にマウスポインターを合わせて
左クリックしたままマウスを移動すると、点線が
表示されます。
線の長さや方向が決まりましたらマウスボタン
を離すと線を描画できます。



描画をやり直したい、削除したい場合

描画をやり直したい場合は、 ボタンを
クリックすると、1つ前の状態まで戻せます。

描画した情報を削除する場合は、 ボタンを
クリックします。
確認画面が表示されますので内容を確認して、
OK ボタンをクリックします。



描画した直線だけでなく、画像に書き込んだ
情報全てが消去されますのでご注意ください。

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真ページに取り込んだ写真を編集するには、写真の横にある[拡大・描画]ボタンをクリックして
画像プレビュー画面を表示し、描画をONにします。（16ページをご覧ください）
※電子納品モードでは、写真の編集はできません。

フリーハンドの線を描画する

ボタンをクリックします。

線の太さと色を設定します。
線の太さは、[線の太さ]にある種類から選択します。
線の色は、[パレット]の ■ をクリックすると色の設定画面が表示されますので、
色を選択し、OK ボタンをクリックします。

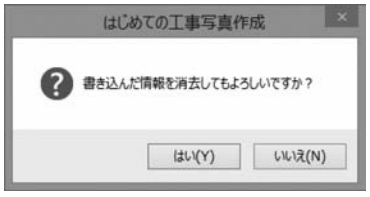
取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真の上にマウスポインターを合わせて
左クリックしたままマウスを移動して自由に線を描画します。

描画をやり直したい、削除したい場合

描画をやり直したい場合は、 ボタンを
クリックすると、1つ前の状態まで戻せます。

描画した情報を削除する場合は、 ボタンを
クリックします。
確認画面が表示されますので内容を確認して、
OK ボタンをクリックします。



描画した線だけでなく、画像に書き込んだ情報
全てが消去されますのでご注意ください。

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真ページに取り込んだ写真を編集するには、写真の横にある[拡大・描画]ボタンをクリックして
画像プレビュー画面を表示し、描画をONにします。（16ページをご覧ください）
※電子納品モードでは、写真の編集はできません。

図形を描画する

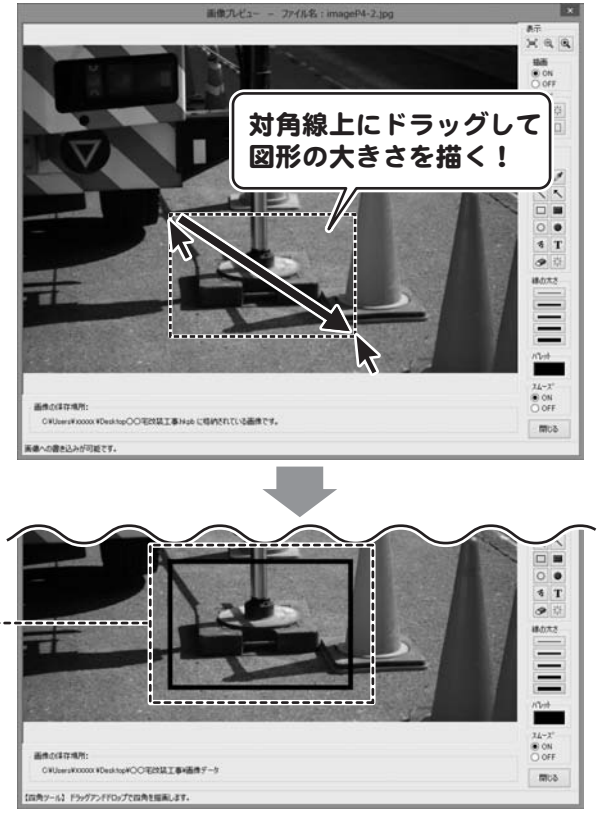
図形ボタンをクリックします。
図形ボタンの種類は4つあります。
用途に合わせてお使いください。

- ←四角形を描画します。（右図例）
- ←塗りつぶしの四角形を描画します。
- ←円を描画します。
- ←塗りつぶしの円を描画します。

線の太さと色を設定します。
線の太さは、[線の太さ]にある種類から選択します。
線または塗りつぶしの色は、
[パレット]の ■ をクリックすると、色の設定画面が表示されますので、色を選択し、
OK ボタンをクリックします。

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

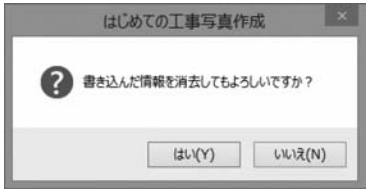
写真の上にマウスポインターを合わせて
左クリックしたまま対角線上に移動すると、
四角形の点線枠が表示されます。
図形の大きさが決まりましたら、マウスボタンを
離すと図形が描画されます。



描画をやり直したい、削除したい場合

描画をやり直したい場合は、↩ ボタンを
クリックすると、1つ前の状態まで戻せます。

描画した情報を削除する場合は、✳ ボタンを
クリックします。
確認画面が表示されますので内容を確認して、
OK ボタンをクリックします。



描画した図形だけでなく、画像に書き込んだ
情報全てが消去されますのでご注意ください。

取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

写真ページに取り込んだ写真を編集するには、写真の横にある[拡大・描画]ボタンをクリックして
画像プレビュー画面を表示し、描画をONにします。(16ページをご覧ください)
※電子納品モードでは、写真の編集はできません。

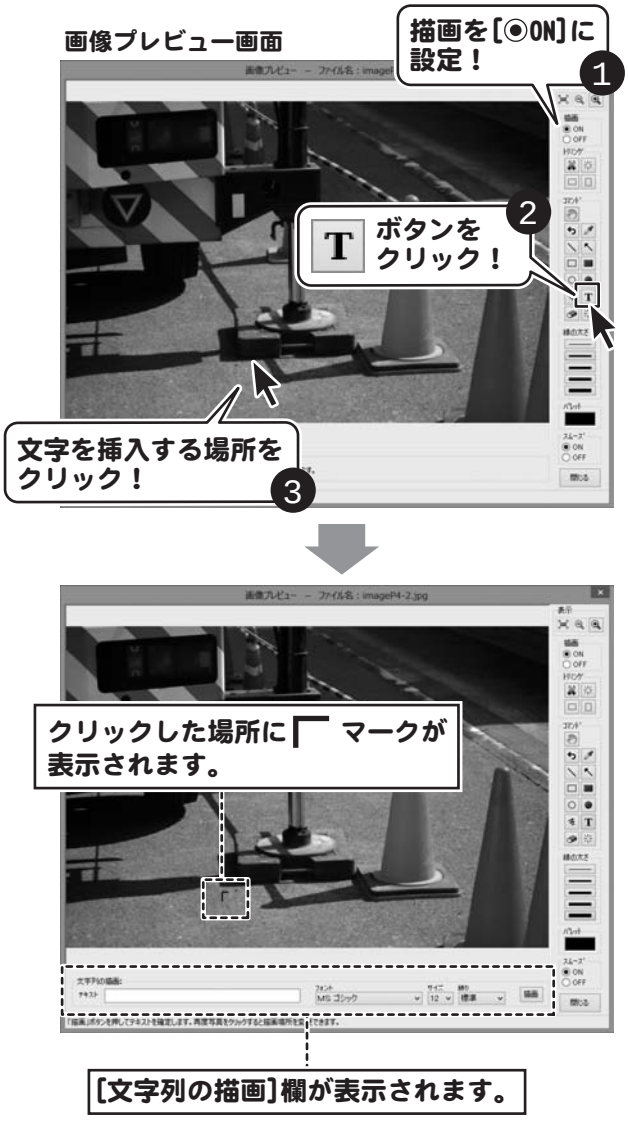
文字を描画する

T ボタンをクリックします。

次に、文字を挿入したい場所でクリックします。

クリックした場所に、┏ のマークが表示され、
文字の挿入位置を示しています。
位置を変更したい場合は、再度写真の上を
クリックすると ┏ の位置を変更できます。

画面の下部には、[文字列の描画]欄が表示
されます。



取り込んだ写真を編集する〈工事写真モード〉

文字色は、[パレット]の ■ をクリックすると色の設定画面が表示されますので、色を選択します。

[文字列の描画]設定欄で、文字列を入力し、フォント、サイズ、飾りを設定します。
設定した文字列は、写真にプレビュー表示されますので、確認しながら文字サイズや色などを変更できます。

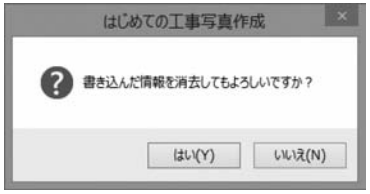
また、文字列の位置を変更したい場合は、再度写真の上をクリックすると変更できます。

文字の設定がすべて終わりましたら、[文字列の描画]設定欄にある 描画 ボタンをクリックすると、文字の挿入が確定されます。
※ 描画 ボタンをクリック後は移動も変更もできません。

描画をやり直したい、削除したい場合

描画をやり直したい場合は、↩ ボタンをクリックすると、1つ前の状態まで戻せます。

描画した情報を削除する場合は、✳ ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので内容を確認して、OK ボタンをクリックします。



描画した文字だけでなく、画像に書き込んだ情報全てが消去されますのでご注意ください。

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

写真帳に配置した画像を回転する

※電子納品モードでは、画像の回転はできません。

メイン画面の[回転]ボタンをクリックして、
画像を回転します。

ボタンをクリックする毎に、画像が時計回りに
90度回転します。

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

豆図を挿入する

※電子納品モードでは、豆図の挿入はできません。

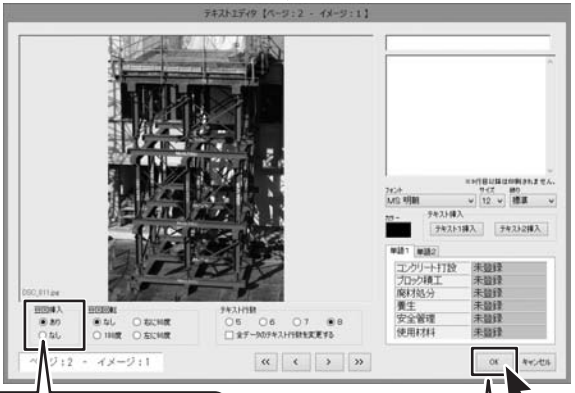
1 豆図枠を表示します

メイン画面の[テキスト・図]ボタンをクリックして、テキストエディタ画面を表示します。

[豆図挿入]を[◉あり]に設定して OK ボタンをクリックします。

メイン画面の画像プレビュー枠に豆図枠が表示されます。

テキストエディタ画面



memo

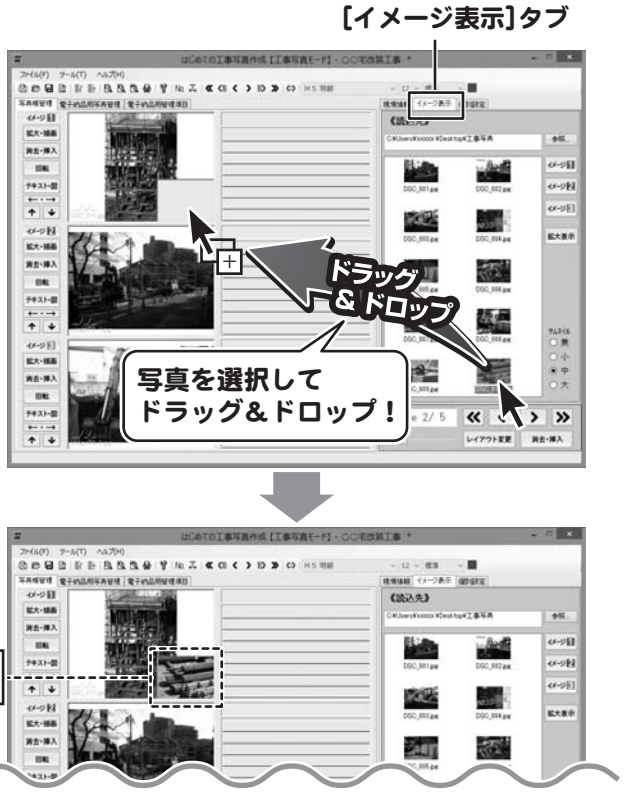
写真説明欄を右クリックして豆図のあり・なしを設定する

写真説明欄を右クリックするとメニューが表示されます。
[豆図]→[あり]を選択すると、豆図の枠を表示します。

2 豆図枠に写真を取り込みます

豆図枠が表示できましたら、
画面右側の[イメージ表示]内の写真一覧から、
写真を豆図枠にドラッグ&ドロップして配置
します。

豆図を回転したい場合は、以下の方法で設定
できます。
①[テキスト・図]ボタン→
　テキストエディタ画面の[豆図回転]項目
②写真説明欄の右クリックメニュー
　（35ページ参照）



豆図の枠を取り消したい場合

メイン画面の[テキスト・図]ボタンをクリックして、
テキストエディタ画面を表示します。

[豆図挿入]を[◉なし]に設定して OK ボタンを
クリックします。

※以下の方法でも豆図なしを設定できます。
①[消去・挿入]ボタン→[豆図を消去する]
②写真説明欄の右クリックメニュー
　（35ページ参照）

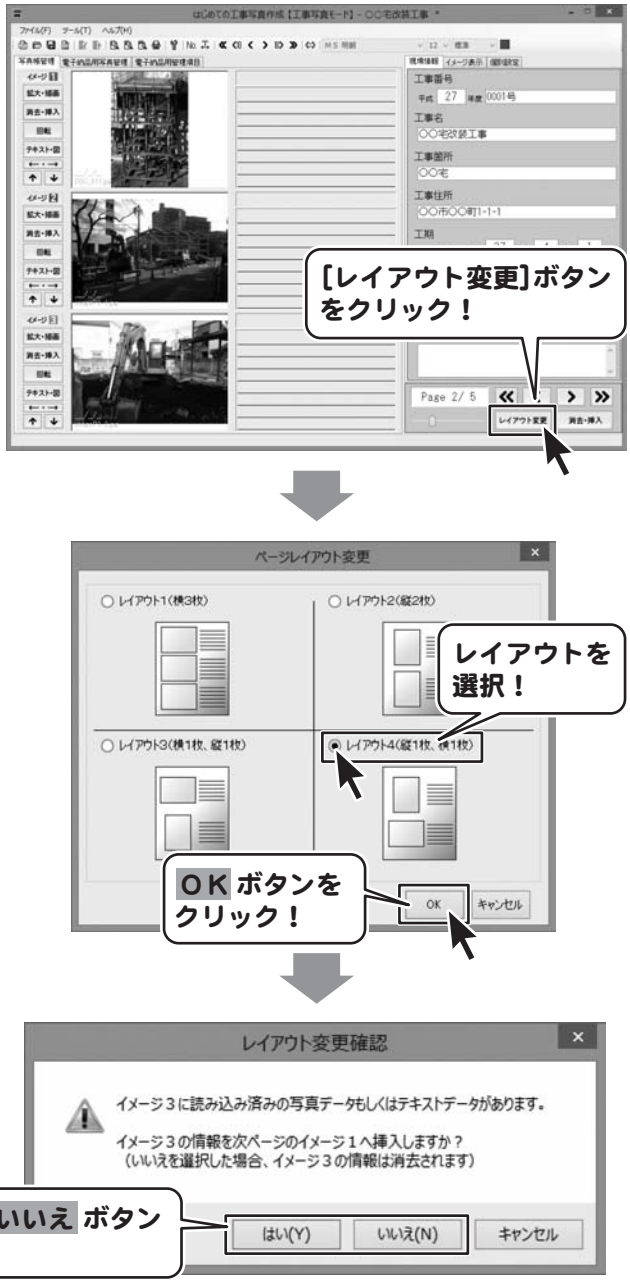
写真帳を編集する〈工事写真モード〉

レイアウトを変更する

メイン画面でレイアウトを変更するページを表示します。
[レイアウト変更]ボタンクリックして、
ページレイアウト変更画面を表示します。

4つのパターンからレイアウトを選択して
OK ボタンをクリックします。

右図例のように3つの写真から2つの写真に変更する場合は、入力データの有無によって確認画面が表示されます。
内容を確認して、はい いいえ ボタンをクリックしてください。



写真帳を編集する〈工事写真モード〉

選択したレイアウトに変更できました。

レイアウトを変更できました。

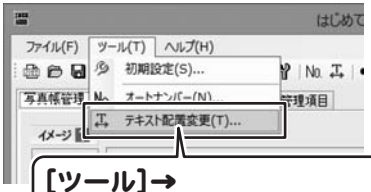
memo

写真とテキストの位置を入れ替える

イメージ 1 2 3 のテキストと写真の位置を
入れ替えることができます。
各々の[←・→]ボタンをクリックしてください。

テキストと写真が入れ替わりました

ページ単位で設定したい場合は、メニューバーの
[ツール]→[テキスト配置変更]を選択すると、
テキスト位置変更画面が表示されます。
偶数ページ／奇数ページ／すべてのページを対象に、
テキスト位置を変更できます。



**[ツール]→
[テキスト配置変更]を選択！**

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

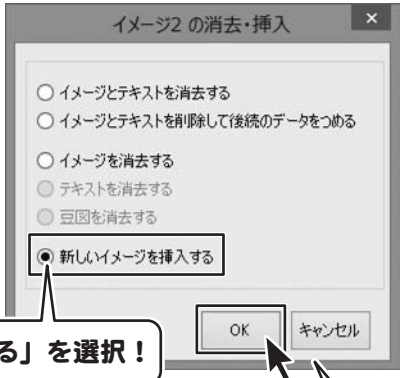
空欄を挿入する

※電子納品モードではできません。

メイン画面で、空欄を挿入するページを表示します。

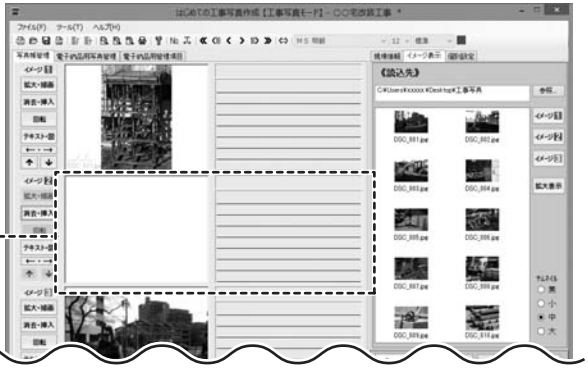
空欄を挿入するイメージ枠の[消去・挿入]ボタンをクリックします。
イメージの消去・挿入画面が表示されますので、「新しいイメージを挿入する」を選択して
OK ボタンをクリックします。

選択した枠にあったデータは1つ後ろにずれます。



「新しいイメージを挿入する」を選択！

OK ボタンをクリック！



写真帳を編集する〈工事写真モード〉

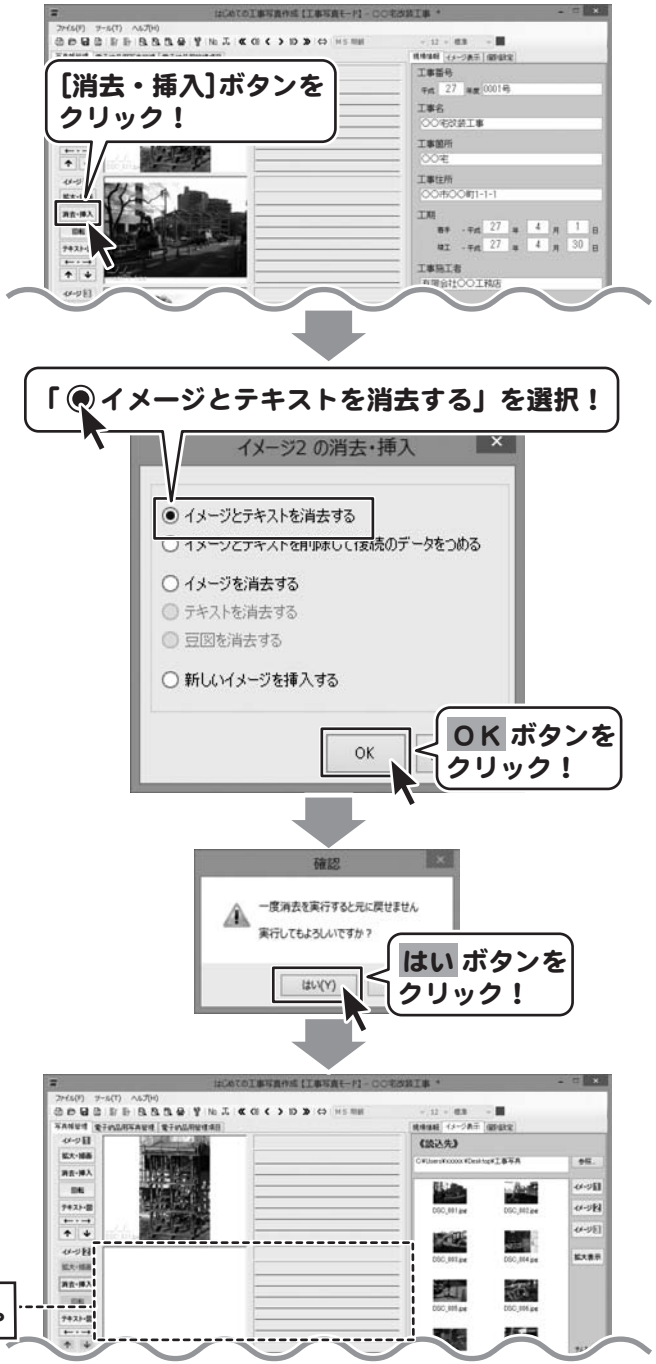
イメージとテキストを消去する

※電子納品モードではできません。

メイン画面で、編集するページを表示します。
消去するイメージ枠の[消去・挿入]ボタンを
クリックします。

イメージの消去・挿入画面が表示されますので、
「イメージとテキストを消去する」を選択して
OK ボタンをクリックします。
確認画面の内容を確認して、OK ボタンを
クリックすると、消去が実行されます。

消去した欄は空欄になりますが、消去と同時に
つめたい場合は、イメージの消去・挿入画面で、
「イメージとテキストを削除して後続のデータを
つめる」を選択してください。



写真帳を編集する〈工事写真モード〉

写真タイトル・写真説明を編集する（文字の色・大きさ・装飾）

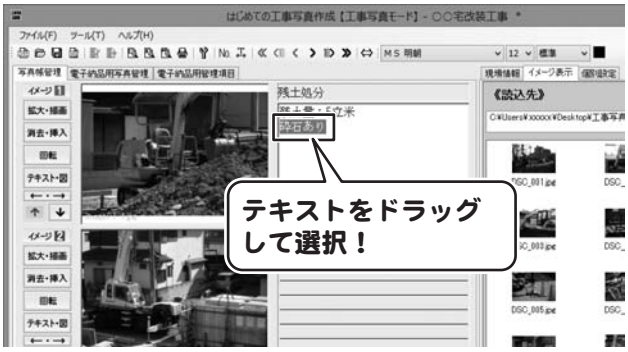
※電子納品モードではできません。

メイン画面で、編集するページを表示します。

写真タイトル、写真説明欄で入力した文字をドラッグして選択します。

文字を選択状態のまま、画面右上にあるフォントの種類／サイズ／飾り／色の項目を各々クリックして設定すると、選択したテキストに色をつけたり、サイズを変更することができます。

※[テキスト・図]ボタン→テキストエディタ画面でもテキストの編集ができます。



選択したテキストの文字の大きさ、色などを変更できました。

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

写真説明の行を変更する

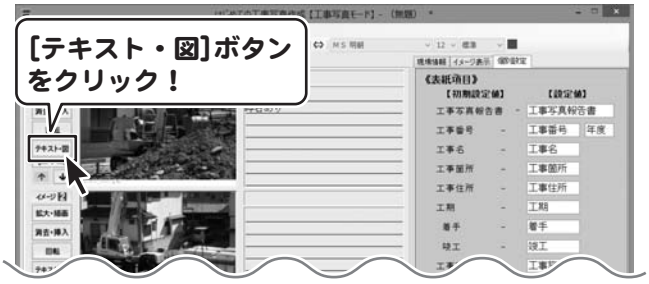
※電子納品モードではできません。

写真説明欄を右クリックするとメニューが
表示されます。
[行数]→変更する行数を選択すると、
行数を変更することができます。

全ページの行数を一括で変更したい場合は
[テキスト･図]ボタンをクリックして、
テキストエディタ画面を表示します。

変更するテキストの行数を選択して
「☑全データのテキスト行数を変更する」
にチェックを入れて OK ボタンをクリックすると、
全ページの行数を一括で変更できます。

全ページの行数を一括変更したい場合



テキストエディタ画面

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

テキストの入力補助機能（単語登録・テキスト挿入）

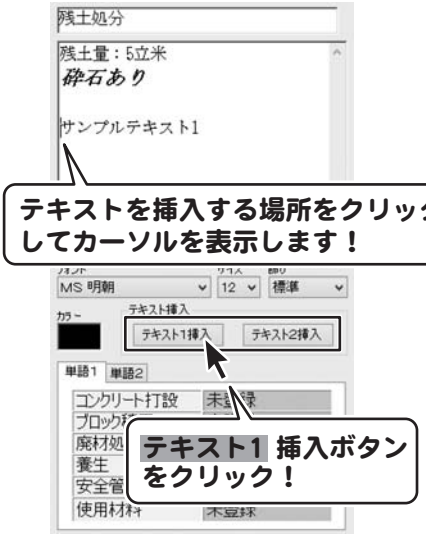
※電子納品モードではできません。

メイン画面の[テキスト・図]ボタンをクリックして、テキストエディタ画面を表示します。

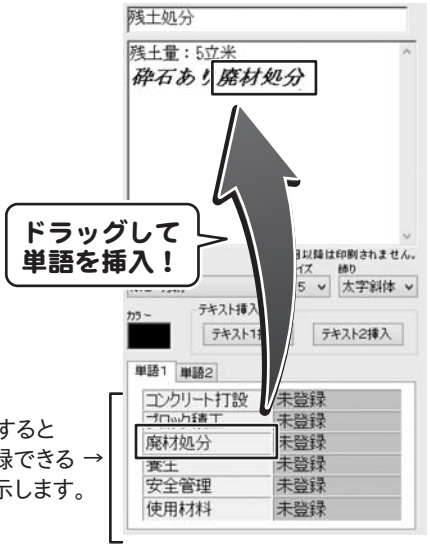
メニューバーの[初期設定]→[テキスト]タブ、[単語]タブで設定した文字列を挿入します。
よく使用するテキストを登録しておくと便利な機能です。

テキストエディタ画面

テキスト挿入1 **テキスト挿入2** に登録した文字列を挿入する場合



単語1・単語2に登録した文字列を挿入する場合



右クリックすると単語を登録できる →画面を表示します。

写真帳を編集する〈工事写真モード〉

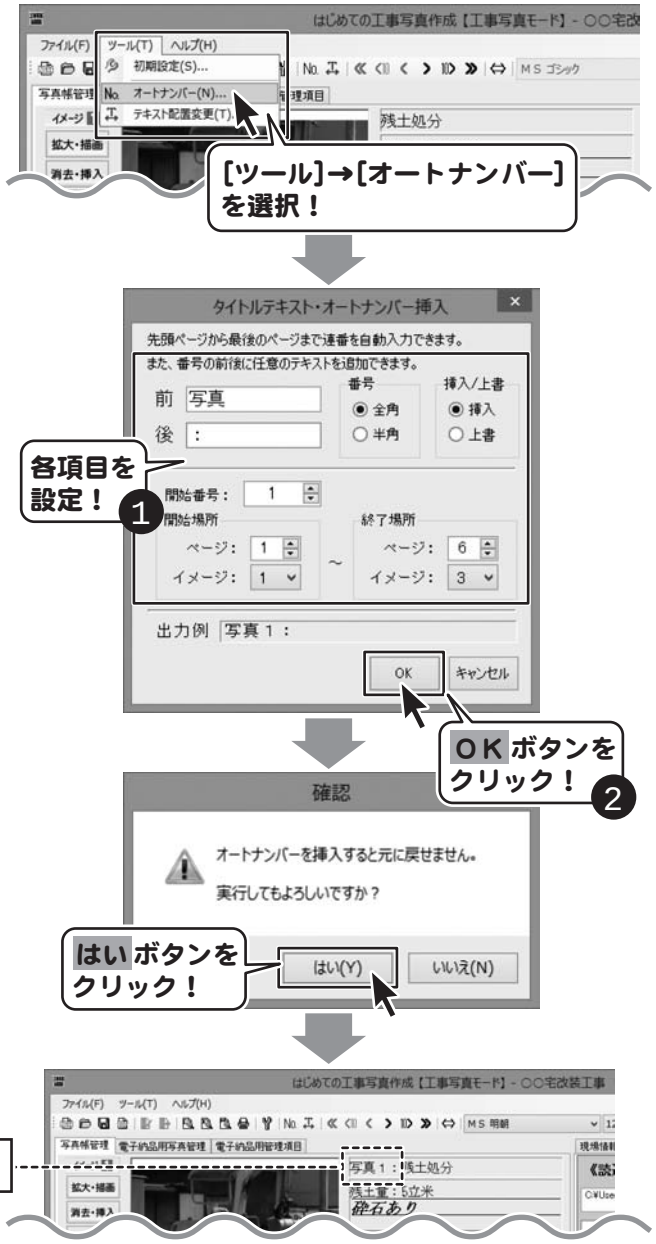
写真タイトルにオートナンバー機能を使用する

タイトルテキスト部分に、オートナンバーを挿入することができます。
オートナンバー機能を使用すると、指定したページ間のタイトルに自動で連番を入力します。
一度設定すると、取り消しができないのでご注意ください。
※電子納品モードではできません。

ボタンメニューの No. ボタンをクリック、
またはメニューバーの[ツール]→
[オートナンバー]を選択します。

タイトルテキスト・オートナンバー挿入画面
が表示されますので、各項目を設定します。
画面下の出力例に、設定したイメージが表示
されます。
設定が終わりましたら OK ボタンをクリック
します。

確認画面が表示されますので、設定した内容で
オートナンバーを挿入する場合は、はい ボタン
をクリックします。



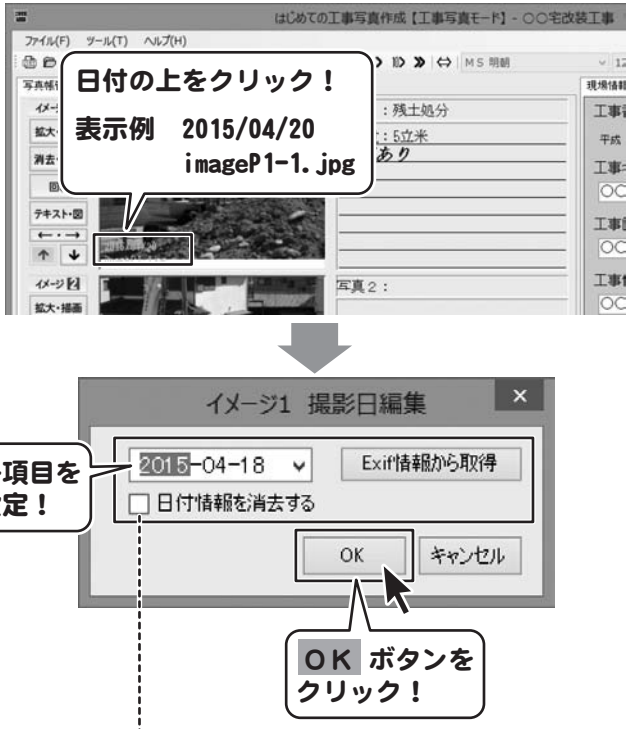
写真帳を編集する〈工事写真モード・電子納品モード〉

写真のExif情報の表示/非表示/日付の変更

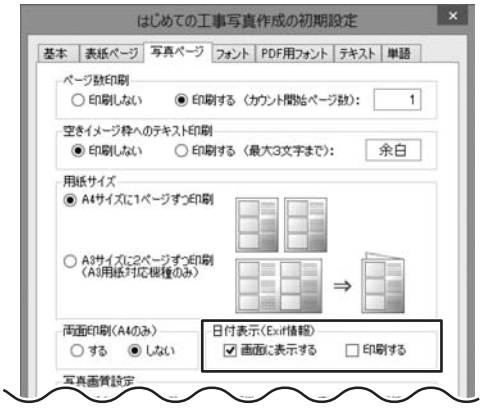
写真帳に配置している写真のExif情報の表示/非表示の設定、日付の変更ができます。
※「画像データを含めて保存」しているデータは、再度Exif情報から取得することはできません。

写真帳に配置した写真の撮影日が表示されている部分をクリックします。
※撮影日が表示されていない場合は、
[初期設定]→[写真ページ]→
日付表示（Exif情報）「☑画面に表示する」
にチェックを入れてください。

撮影日編集画面が表示されますので
日付の変更や、日付情報を消去することができます。
Exif情報から取得 ボタンをクリックすると
変更や消去した日付を、再度Exif情報から
取得して表示します。
※「画像データを含めて保存」しているデータは、
再度Exif情報から取得することはできません。



日付情報を表示しない場合
[初期設定]→[写真ページ]→日付表示（Exif情報）
「□画面に表示する」のチェックを外します。



日付情報を消去した場合

日付情報が非表示になりました
表示例　＿＿/＿/＿
imageP1-1. jpg

電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉

「はじめての工事写真作成」は、デジカメ等で撮影した 工事の工程、進捗をまとめた写真帳、
電子納品データ作成ソフトです。

「工事写真モード」「電子納品モード」の2つのモードから作成方法を選択して作成します。

「電子納品モード」では、国土交通省の基準に対応した納品要領、基準を選択して
電子納品に対応したデータを作成することができます。

下記の操作手順に従って、「電子納品モード」で工事写真帳を作成してみましょう。

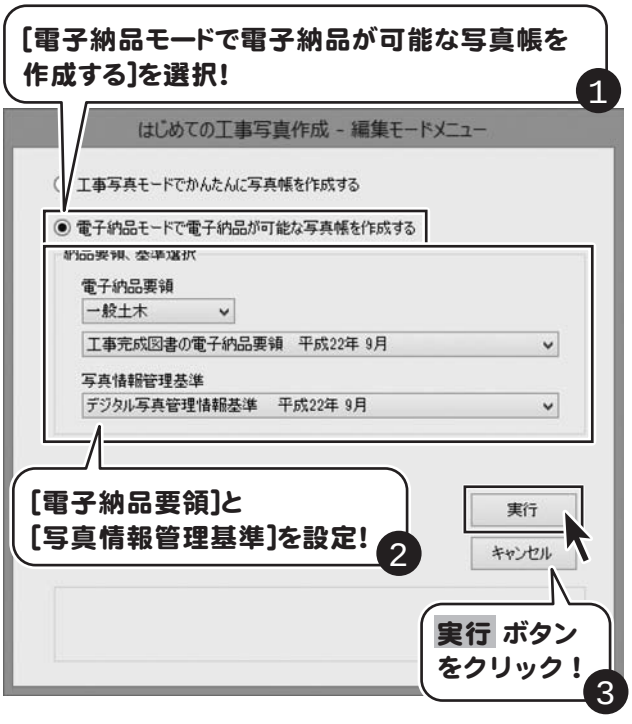
1. 編集モードメニュー画面で「電子納品モード」を選択します…… 46 ページ
2. フォルダの編集を行います…… 47〜49 ページ
3. 写真を仕分け先に取り込みます…… 50〜51 ページ
4. 取り込んだ画像の情報を入力します…… 52 ページ
5. 工事管理項目を設定します…… 53 ページ
6. 作成した写真帳を保存します…… 54 ページ
7. 電子納品データを出力します…… 55〜56 ページ

1 編集モードメニュー画面で「電子納品モード」を選択します

「はじめての工事写真作成」を起動すると
（起動方法は10〜11ページを参照）、
編集モードメニュー画面が表示されます。

[電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する]を選択します。

次に、電子納品要領の 一般土木 を
クリックして、一般土木／電気通信設備編／
機械設備工事編から選択します。
続いて、工事完成図書の電子納要領、
写真情報管理基準を選択して 実行 ボタンを
クリックします。



2 フォルダーの編集を行います

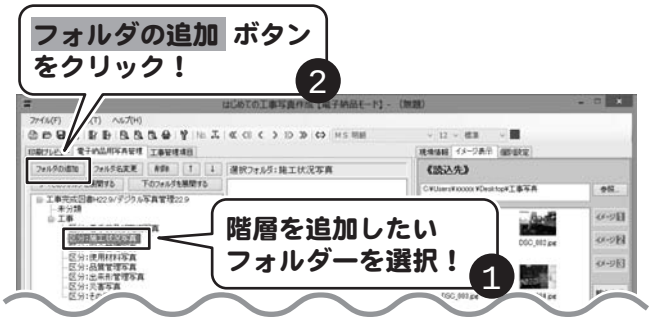
フォルダーを追加する場合

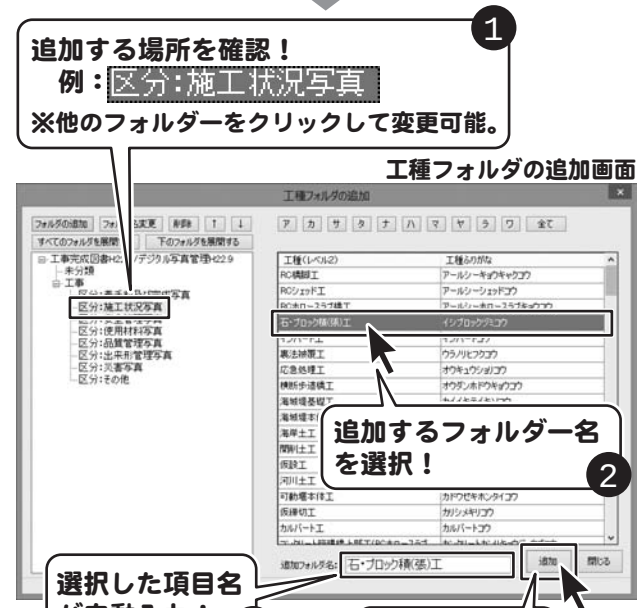
選択している項目の下に新しいフォルダーを追加します。

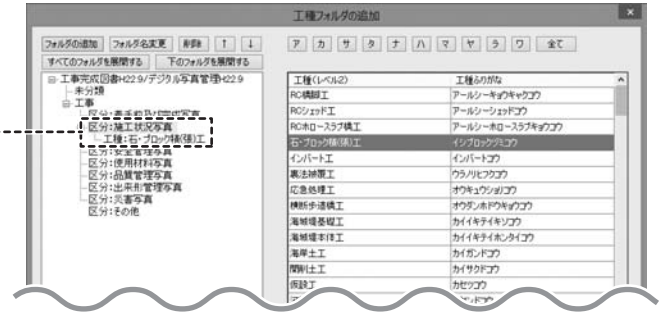
①階層を追加したいフォルダーを選択します。
② フォルダの追加 ボタンをクリックして、フォルダの追加画面を表示します。
③左側で追加する場所を確認します。
追加先を変更する場合は、フォルダーをクリックして選択状態（青色）にしてください。
④右側でフォルダー名を選択して 追加 ボタンをクリックします。

指定した項目の下にフォルダーが追加されます。

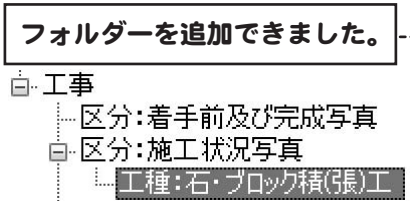
自由な名称でフォルダーを作成したい場合は、追加先を指定後に、右側下の追加フォルダ名 [　　] に名称を入力して、追加 ボタンをクリックすると、入力した名称でフォルダーが追加されます。







フォルダーを追加できました。

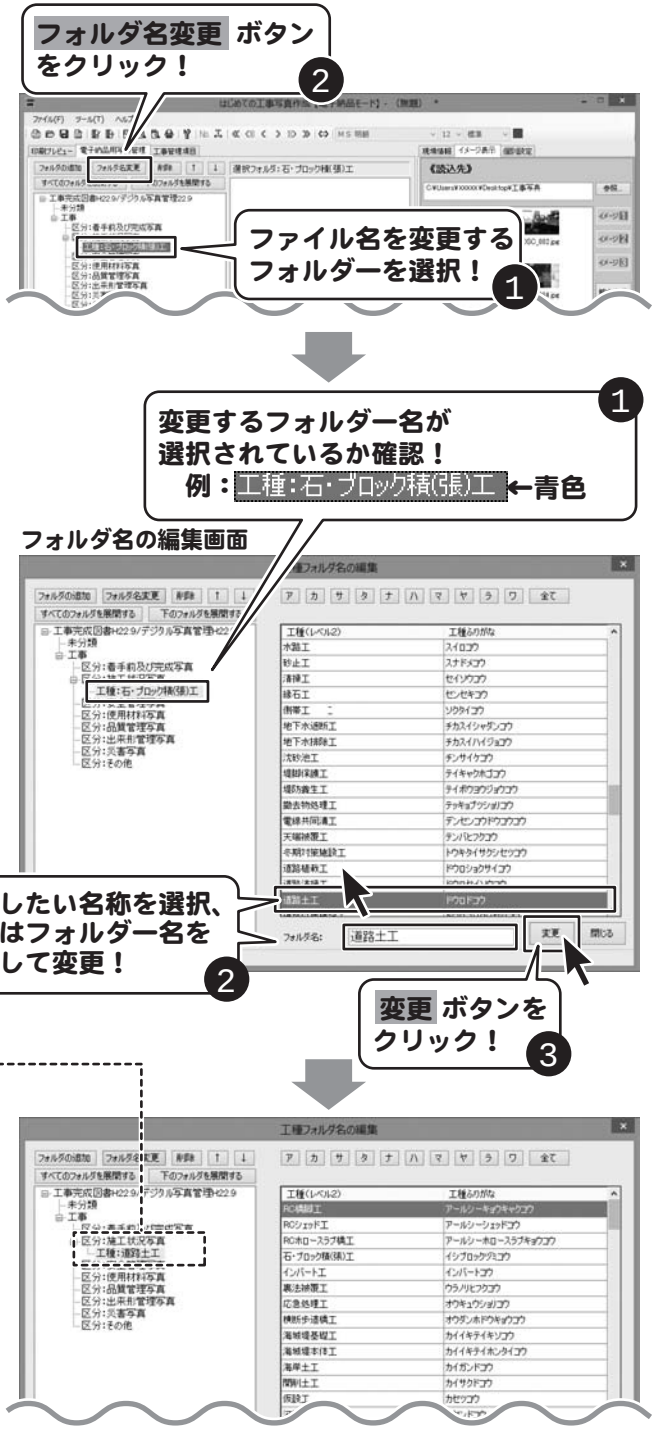


電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉

フォルダー名を変更する場合

フォルダー名を変更したい場合は、
変更するフォルダーを選択してから
フォルダ名変更 ボタンをクリックします。

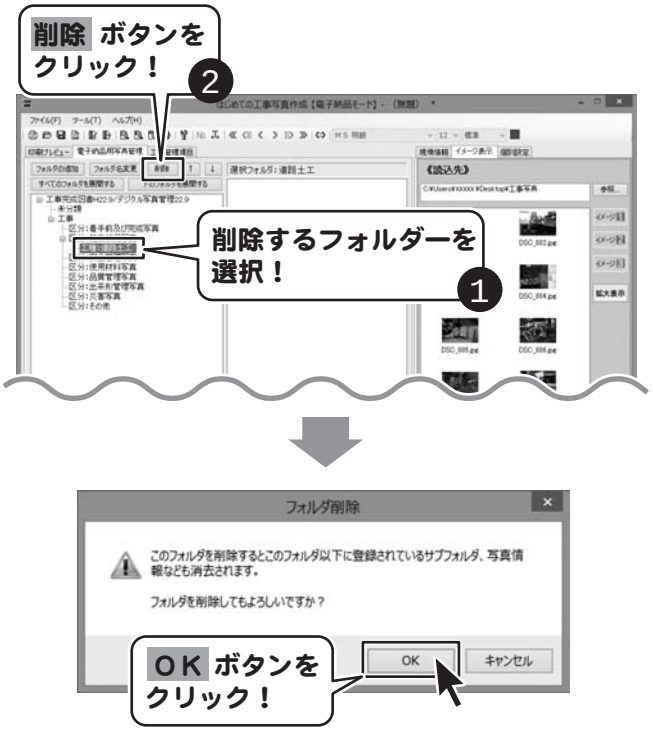
フォルダの編集画面が表示されましたら
以下の手順で変更を行います。
①左側で名称変更するフォルダーが選択されているか確認します。(青色で選択状態)
②右側で変更したい名称を選択、または右側下の追加フォルダ名 [　　] に名称を入力して、変更 ボタンをクリックすると、フォルダー名が変更されます。



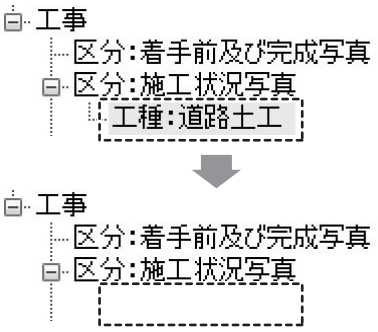
電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉

フォルダーを削除する場合

削除したいフォルダーを選択します。
削除 ボタンをクリックすると、
確認画面が表示されますので、内容を確認して OK ボタンをクリックすると、フォルダーが削除されます。



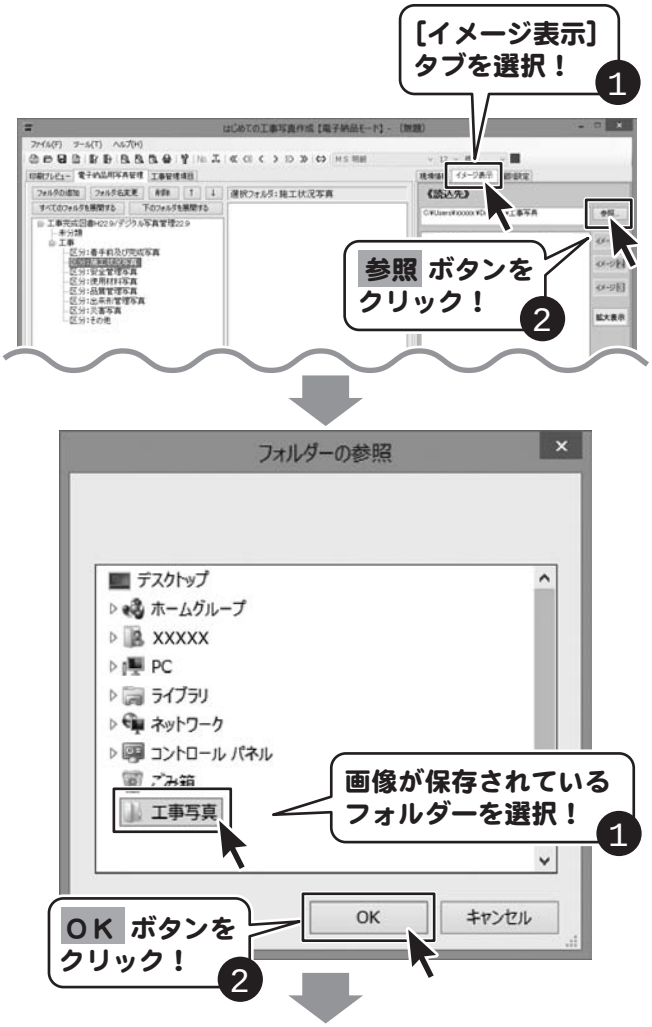
フォルダー名を削除できました



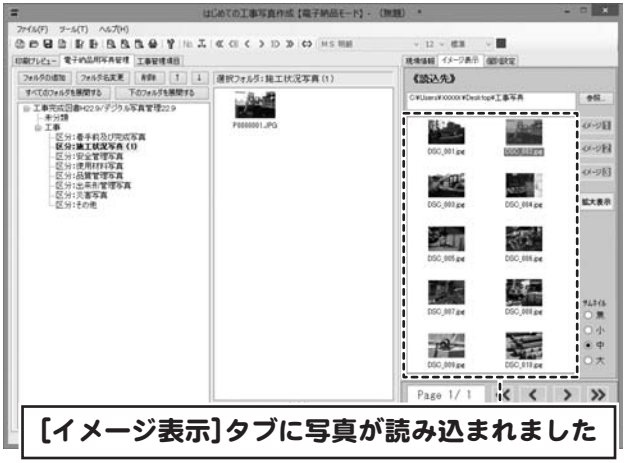
3 写真を仕分け先に取り込みます

[イメージ表示]タブをクリックし、
《読込先》の 参照 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
写真が保存されているフォルダーを指定し、
OK ボタンをクリックします。



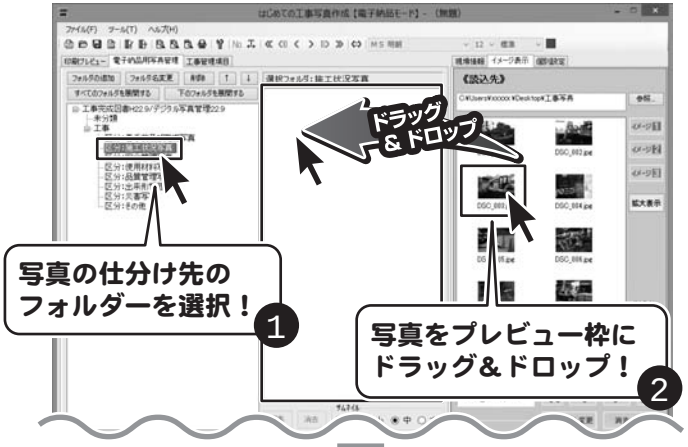
[イメージ表示]タブに、指定したフォルダー内の
写真が一覧表示されます。



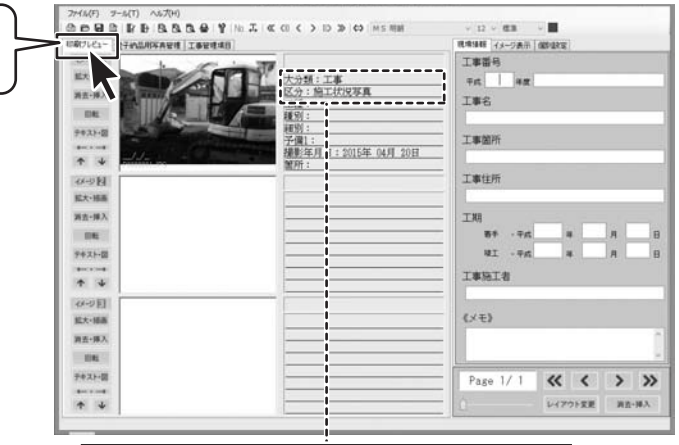
電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉

左側のフォルダー一覧から、写真の仕分け先のフォルダーを選択します。

[イメージ表示]内の写真一覧から、写真プレビュー枠へ、写真をドラッグ＆ドロップで取り込みます。



[印刷プレビュー]タブで確認すると



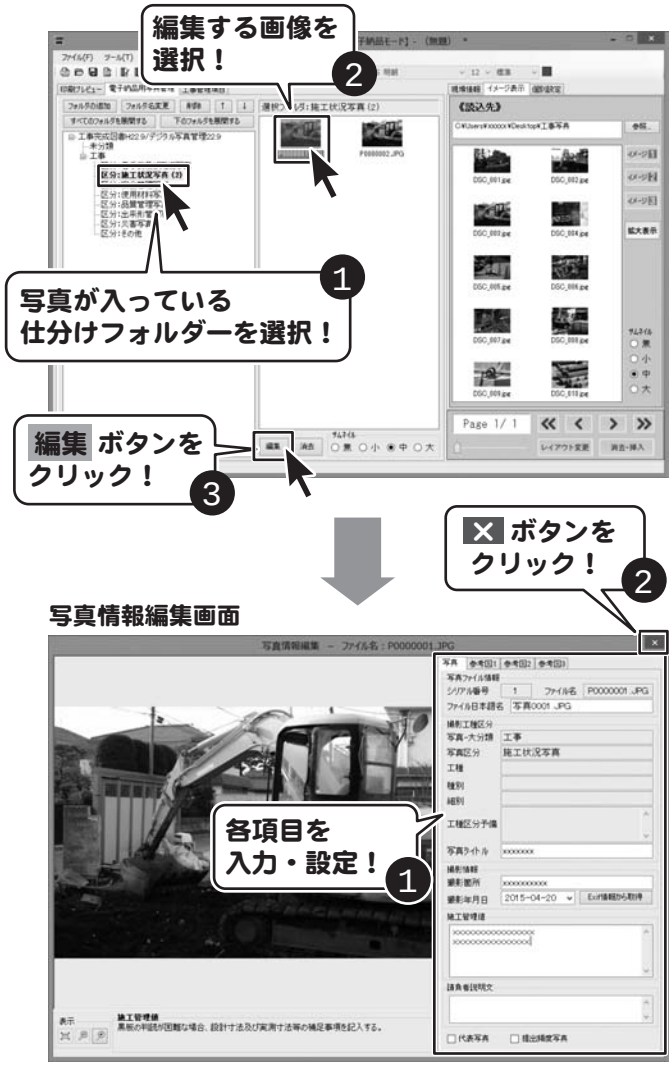
4 取り込んだ画像の情報を入力します

写真プレビューから編集する写真を選択し、
編集 ボタンをクリックします。
または、写真をダブルクリックします。

写真情報編集画面が表示されますので、
各項目の内容を入力・設定します。

すべての設定が終わりましたら、× ボタンを
クリックして、写真情報編集画面を閉じます。

※写真情報編集画面の各項目の詳細は
PDFマニュアルの22～23ページをご覧ください。



5 工事管理項目を設定します

[工事管理項目]タブをクリックして、
[工事件名等]タブをクリックしましたら、
各項目を入力・設定します。

次に、[場所情報]タブをクリックして、
各項目の入力・設定します。

最後に、[施設/発注者/請負者情報]タブを
クリックして、各項目を入力・設定します。

memo

発注者コードの検索

発注者コード ボタンをクリックすると、
発注者コード一覧画面が表示されます。
大分類→中分類→小分類→細分類の順に
該当する名称をクリックしていくと、
発注者コードを検索することができます。
OK ボタンをクリックすると、
選択した内容の発注者コードが入力されます。

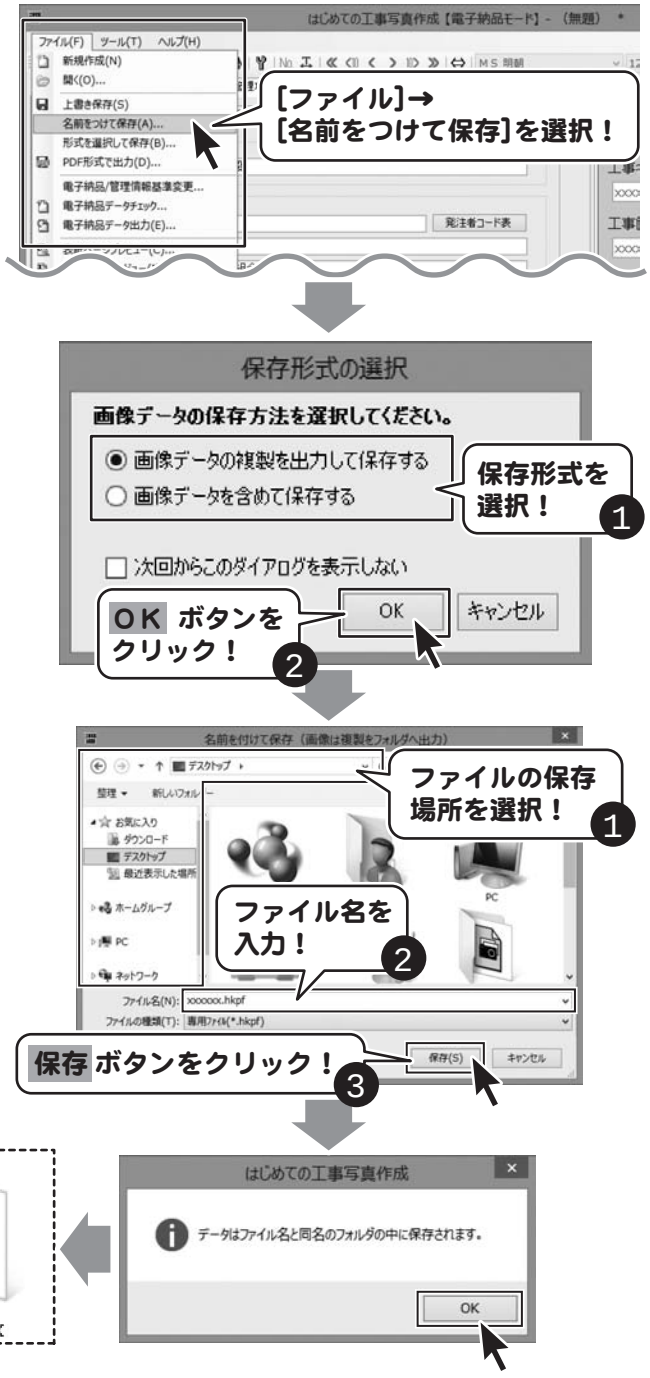
6 作成した写真帳を保存します

[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択すると、保存形式の選択画面(※1)が表示されます。
画像データの保存方法(※2)を選択し、OK ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されましたらファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、保存 ボタンをクリックします。

※1
保存形式の選択画面は、[ツール]メニューの[初期設定]→[基本]タブ→【保存形式】で「保存するときに選択する」に設定していると表示されます。

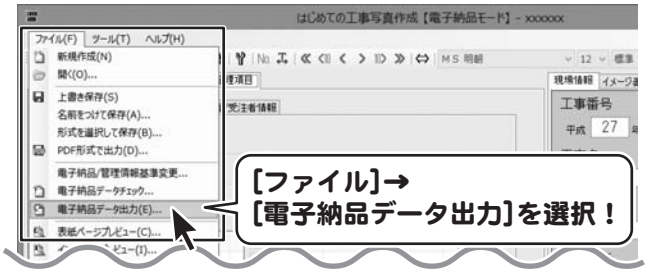
※2
画像データの保存方法については、21ページをご覧ください。
電子納品モードのデータは、「画像データを含めずに保存する」は適用されません。

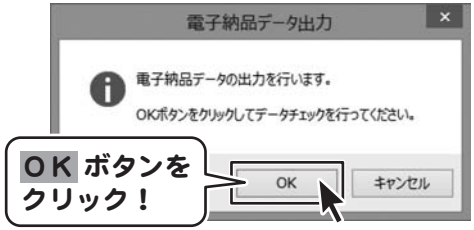


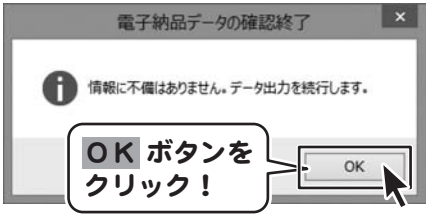
7 電子納品データを出力します

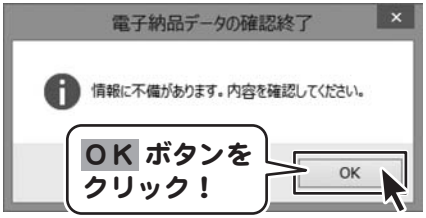
[ファイル]メニューから[電子納品データ出力]を選択します。
電子納品データ出力の確認画面が表示されますので、内容を確認して OK ボタンをクリックします。
データチェック後、[情報に不備はありません。データ出力を続行します](※)という確認画面が表示されましたら、OK ボタンをクリックして電子納品出力ウィザード画面へ進みます。

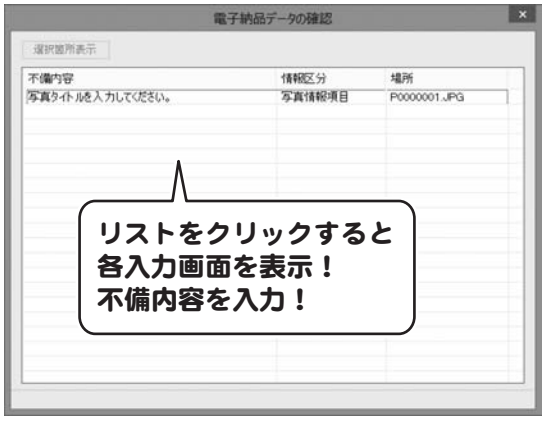
※[情報に不備があります。内容を確認してください。]と表示されましたら、OK ボタンをクリックします。
電子納品データの確認画面でデータ不備内容がリスト表示されますので、データを確認してください。
不備内容をクリックすると、入力先の画面を表示します。











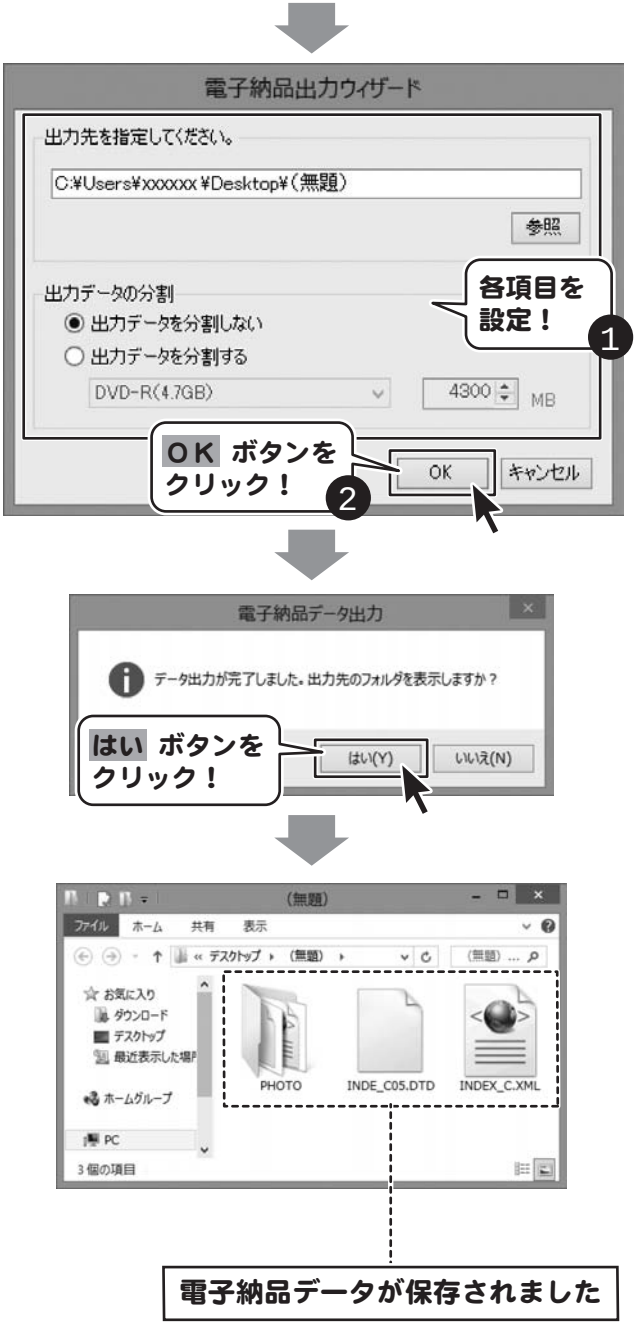
電子納品出力ウィザード画面へ
(次ページ)

電子納品対応の写真帳を作成する〈電子納品モード〉

データのチェックで不備内容がない場合は、
電子納品出力ウィザード画面へ進みます。

出力データの保存先等を設定して、
OK ボタンをクリックします。

[データ出力が完了しました。]という画面が
表示されましたら、データ出力完了です。



その他の操作説明

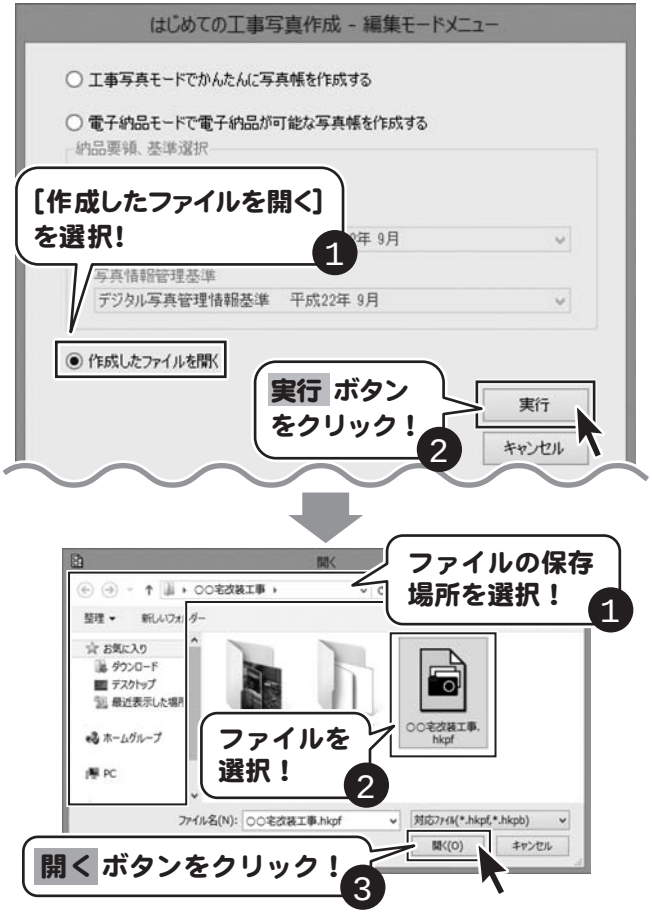
作成(保存)した工事写真帳を開く

編集モードメニュー画面から開く

「はじめての工事写真作成」を起動すると
(起動方法は10～11ページを参照)、
編集モードメニュー画面が表示されます。

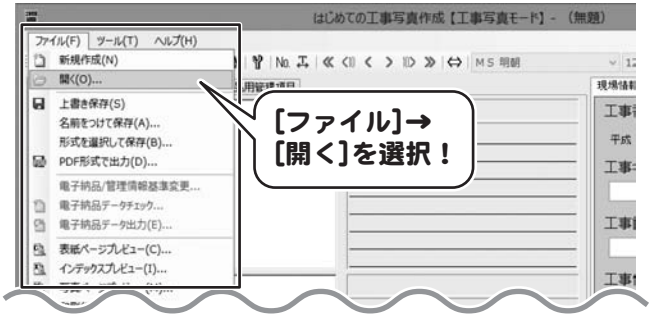
[作成したファイルを開く]を選択して、
実行 ボタンをクリックします。

開く画面が表示されますので、ファイルの
保存場所を指定し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



ファイルメニュー画面から開く

[ファイル]メニューから[開く]を選択します。
開く画面が表示されますので、ファイルの
保存場所を指定し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



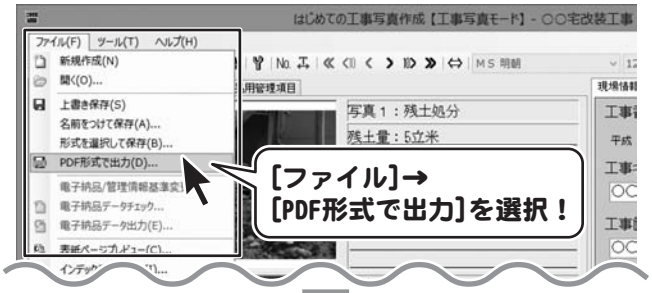
その他の操作説明

作成したデータをPDF形式で出力する

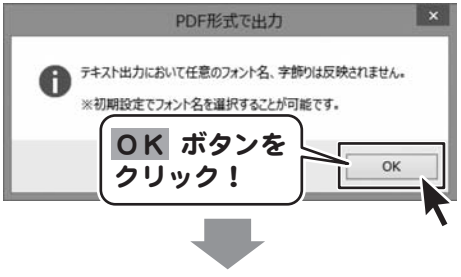
作成した工事写真帳をPDF形式のファイルへ出力することができます。

[ファイル]メニューから[PDF形式で出力]を選択します。

PDF形式で出力画面で、テキスト出力についての注意内容が表示されますので、内容を確認して OK ボタンをクリックします。



※電子納品モードの場合は、[印刷プレビュー]タブを表示していないとテキスト内容選択画面（下図）が表示されます。自動入力される項目名を選択してください。



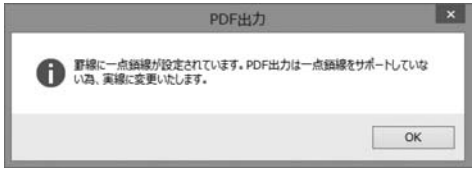
その他の操作説明

PDF形式への出力準備画面が表示されます。
ページ範囲の設定、ページ数出力の設定、
イメージの画質を低・標準・高画質から
選択して、実行 ボタンをクリックします。

PDF形式で出力画面が表示されましたら、
ファイルを保存する場所を選択し、保存する
ファイル名を入力して、保存 ボタンをクリック
します。

PDF形式の出力が完了します。

※罫線のスタイル設定で一点鎖線を設定して
いる場合は、案内画面が表示されますので、
内容を確認し、OK ボタンをクリックします。



MEMO

MEMO

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

〇ソフトのタイトル・バージョン
　例:「はじめての工事写真作成」

〇ソフトのシリアルナンバー
　本書の表紙に貼付されています。

シリアルナンバーシール
貼付場所

〇ソフトをお使いになられているパソコンの環境
　・OS及びバージョン
　　例:Windows 8.1
　　Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
　・ブラウザのバージョン
　　例:Internet Explorer 11
　・パソコンの仕様
　　例:SONY　XXXX-XXX-XX
　　PentiumⅢ 1GHz　HDD 500GB　Memory 2GB
　・プリンターなど接続機器の詳細
　　例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
　　インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

〇お問合せ内容
　例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
　　□□□部分の操作について教えてほしい…etc

〇お名前

〇ご連絡先など
　※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
　　弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口

Support

ご質問･ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail　info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30　(土･日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL　050-3538-6703
FAX　050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30　(土･日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。

ＩＲＴホームページ

URL　http://irtnet.jp/

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意
お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。
FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。
また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。
時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。
その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。

IRT CORPORATION　株式会社アイアールティー

はじめての工事写真作成

画面・各部の説明

よくあるお問い合わせ

※シリアルナンバーは、同梱されている冊子の
取り扱い説明書の表紙に貼付されています。

IRT software

目次

画面・各部の説明

編集モードメニュー画面……03

メイン画面（工事写真モード）

1. メニューバー……04～06

2. ボタンメニュー・文字設定……07～08

3. 写真帳表示欄……09～10

4. 現場情報・イメージ表示・個別設定……11～12

5. ページ表示・設定……12～13

画像プレビュー画面……14～15

イメージ１・２・３の消去・挿入画面……16

テキストエディタ画面……17

メイン画面（電子納品モード）

1. メニューバー……18～19

2. ボタンメニュー……19

3. 印刷プレビュー・電子納品用写真管理・工事管理項目……19～26

初期設定画面……27～30

タイトルテキスト・オートナンバー挿入画面……31

印刷画面……32～33

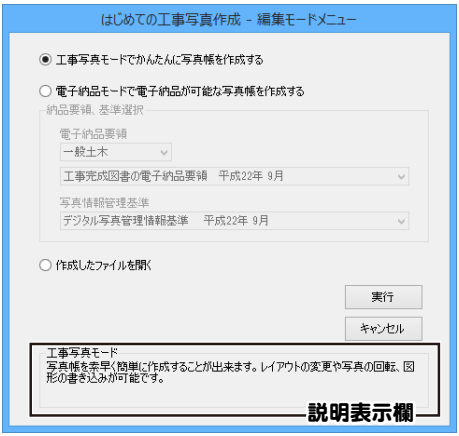
よくあるお問い合わせ……34～39

お問い合わせ窓口……40～41

画面・各部の説明

編集モードメニュー画面

本ソフトを起動（方法は冊子取扱説明書10～11ページを参照）すると、下のような画面が表示されます。



工事写真モードでかんたんに写真帳を作成する
新しく工事写真モードの写真帳を作成します。

電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する
新しく電子納品出力に対応した電子納品モードの写真帳を作成します。

納品要領、基準選択(電子納品モードの場合のみ有効)

電子納品要領
⌄をクリックして、使用する電子納品要領を選択します。

写真情報管理基準
⌄をクリックして、使用する写真管理情報基準を選択します。

作成したファイルを開く
「はじめての工事写真作成」で作成したファイルを開きます。

実行
上で選択した項目を実行します。

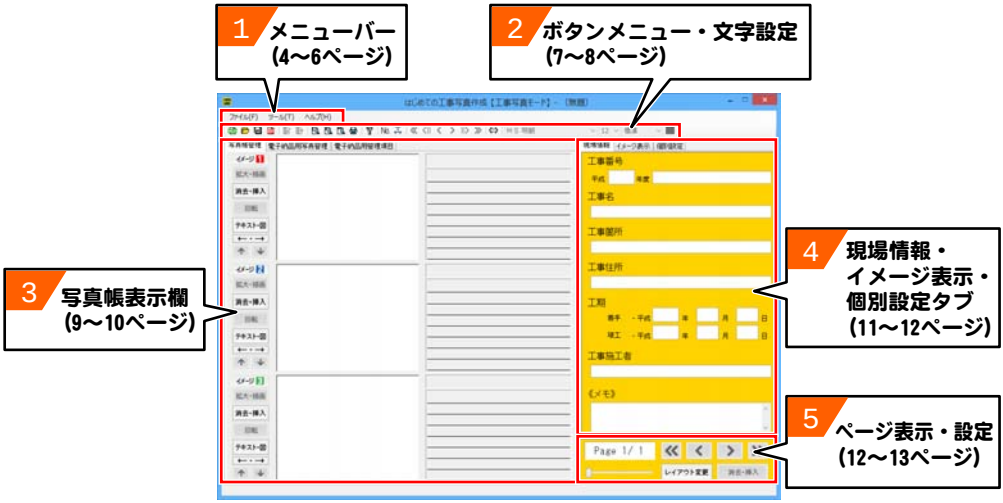
キャンセル
「はじめての工事写真作成」を終了します。

説明表示欄
画面の設定項目にマウスカーソルを合わせるとその内容説明を表示します。

画面・各部の説明

メイン画面（工事写真モード）

編集モードメニュー画面で[工事写真モードでかんたんに写真帳を作成する]を選択すると、
下のような画面が表示されます。



1 メニューバー

ファイルメニュー

新規作成
新規でデータを作成します。
編集中のデータは保存の確認をしてください。

開く
作成（保存）したファイルを開きます。

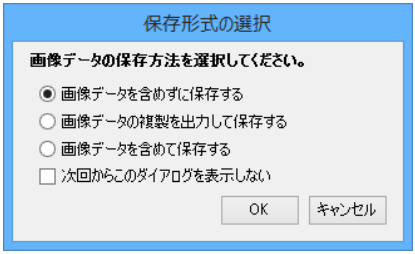
上書き保存
現在、編集中のデータを上書き保存します。
新規に保存する場合は、保存形式の選択画面(※)（5ページ参照）が表示されますので、画像データの保存方法を選択してから、名前をつけて保存します。
※メニューバーの「ツール」→「初期設定」の保存形式項目で「保存する時に選択する」以外で設定している場合は、保存形式の選択画面は表示されません。

名前をつけて保存
現在編集中のデータを名前をつけて保存します。
保存形式の選択画面(※)（5ページ参照）が表示されますので、画像データの保存方法を選択してから、名前をつけて保存します。
※メニューバーの「ツール」→「初期設定」の保存形式項目で「保存する時に選択する」以外で設定している場合は、保存形式の選択画面は表示されません。

画面・各部の説明

ファイルメニュー

形式を選択して保存
保存時に画像データの保存方法を選択して保存します。



○ 画像データを含めずに保存する
読み込んだ画像データの保存場所を記録します。
写真帳データのサイズは小さくなります。

○ 画像データの複製を出力して保存する
写真帳データに読み込んでいる画像データを、ファイル名と同じ名前のフォルダーの中に複製して保存します。

○ 画像データを含めて保存する
写真帳データに写真データを含めて保存します。
写真帳データのサイズは大きくなります。
※一度この形式で保存を行うと画像データを含めない保存形式には変更できません。

□ 次回からこのダイアログを表示しない
チェックを入れると、次回以降、選択した保存方法が設定されます。設定した内容はメニューバーの「ツール」→「初期設定」から変更可能です。

ＯＫ
設定した内容で保存します。

キャンセル
保存せずに、メイン画面に戻ります。

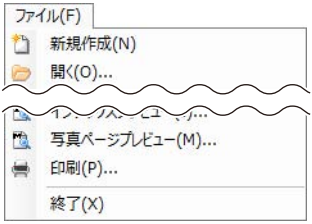
PDF 形式で出力
作成した写真帳を PDF ファイルで出力します。

表紙ページプレビュー
写真帳の表紙の印刷プレビューを表示します。
（現場情報が未入力の場合は表示されません。）

インデックスプレビュー
インデックスページのプレビューを表示します。
（写真帳が未入力の場合は表示されません。）

写真ページプレビュー
写真帳の印刷プレビューを表示します。
（写真帳が未入力の場合は表示されません。）

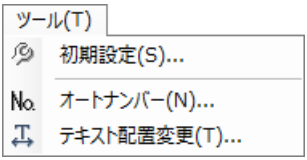
画面・各部の説明



ファイルメニュー

印刷
写真帳の表紙、写真帳の印刷をします。
印刷画面(※)を表示して、指定したページの印刷や表紙のみの印刷など印刷の詳細設定が可能です。
※画面の詳細は32～33ページをご参照ください。

終了
「はじめての工事写真作成」を終了します。

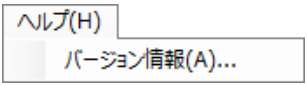


ツールメニュー

初期設定
初期設定画面(※)を表示します。
「はじめての工事写真作成」の各種設定を行います。
※画面の詳細は27～30ページをご参照ください。

オートナンバー
タイトルテキスト･オートナンバー挿入画面(※)を表示します。
先頭ページから最後のページまで自動で連番を入力します。
※画面の詳細は31ページをご参照ください。

テキスト配置変更
「偶数･奇数･すべてのページ」の中から対象ページを選択し、テキストの配置（右または左）を設定します。
初期設定では、テキストの配置は右側になっています。



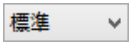
ヘルプメニュー

バージョン情報
「はじめての工事写真作成」のバージョン情報を表示します。

2 ボタンメニュー・文字設定

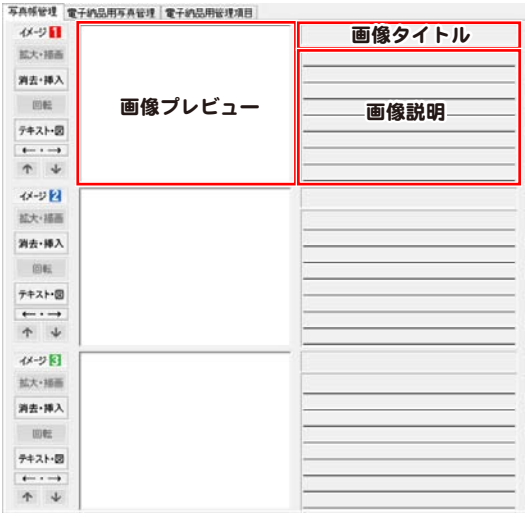
新規作成	新規でデータを作成します。編集中のデータは、保存の確認をしてください。 [ファイル]メニュー → [新規作成]と同様です。
開く	作成（保存）したファイルを開きます。 [ファイル]メニュー → [開く]と同様です。
上書き保存	現在、編集中のデータを上書き保存します。 [ファイル]メニュー → [上書き保存]と同様です。 新規に保存する場合は、保存形式の選択画面(※)が表示されますので、 画像データの保存方法を選択してから、名前をつけて保存します。 ※メニューバーの「ツール」→「初期設定」の保存形式項目で「保存する時に選択する」以外で設定している場合は、保存形式の選択画面は表示されません。
PDF形式で出力	作成した写真帳をPDF形式で出力します。 [ファイル]メニュー → [PDF形式で出力]と同様です。
表紙ページプレビュー	写真帳の表紙の印刷プレビューを表示します。 [ファイル]メニュー → [表紙ページプレビュー]と同様です。
インデックスプレビュー	インデックスページの印刷プレビューを表示します。 [ファイル]メニュー → [インデックスプレビュー]と同様です。
写真ページプレビュー	写真帳の写真ページの印刷プレビューを表示します。 [ファイル]メニュー → [写真ページプレビュー]と同様です。
印刷	写真帳の表紙、写真帳の印刷をします。 印刷画面(※)を表示して、指定したページの印刷や表紙のみの印刷など 印刷の詳細設定が可能です。 [ファイル]メニュー → [印刷]と同様です。 ※画面の詳細は32～33ページをご参照ください。
初期設定	初期設定画面(※)を表示します。「はじめての工事写真作成」の各種設定を行います。 [ツール]メニュー → [初期設定]と同様です。 ※画面の詳細は27～30ページをご参照ください。
オートナンバー	先頭ページから最後のページまで自動で連番を入力します。 [ツール]メニュー → [オートナンバー]と同様です。 ※画面の詳細は31ページをご参照ください。
テキスト配置変更	「偶数・奇数・すべてのページ」の中から対象ページを選択し、 テキストの配置（右または左）を設定します。 初期設定では、テキストの配置は右側になっています。 [ツール]メニュー →[テキスト配置変更]と同様です。

画面・各部の説明

最初のページへ移動	最初のページを表示します。
最後のページへ移動	最後のページを表示します。
10ページ前へ移動	10ページ単位で前のページを表示します。
10ページ後へ移動	10ページ単位で後ろのページを表示します。
前のページ	1つ前のページを表示します。
次のページ	1つ次のページを表示します。
ウィンドウサイズの切り替え	ウィンドウサイズの切り替えをします。
	をクリックして、タイトル・画像説明用テキストのフォントを選択します。
	をクリックして、タイトル・画像説明用テキストの文字サイズを選択します。
	をクリックして、タイトル・画像説明用テキストの文字飾りを選択します。
	■をクリックして、タイトル・画像説明用テキストの文字の色を選択します。

画面・各部の説明

3 写真帳表示欄



画像プレビュー	読み込んだ画像を表示します。
画像タイトル	画像タイトルを入力します。オートナンバー機能で連番を自動入力することができます。
画像説明	入力した画像説明を表示します。テキスト領域をクリックすると入力できます。 また、画面上部右側の設定項目からフォントやサイズなどの書式を設定できます。
イメージ 1 2 3	イメージ 1 2 3 の順番で画像データを配置します。 それぞれの写真帳表示欄で設定を行います。
拡大・描画	画像プレビュー画面が表示され、読み込んだ画像を拡大表示します。 画像に矢印やテキストなどを書き込むことができます。 ※画像プレビュー画面の詳細は、14～15ページをご覧ください。
消去・挿入	イメージの消去・挿入画面が表示され、イメージ、テキストデータの消去・削除や、新しいイメージを挿入します。 ※画面の詳細は、16ページをご参照ください。
回転	ボタンをクリックする毎に、画像が時計回りに90度回転します。
← • → **イメージ・テキスト入れ替えボタン**	イメージとテキストの場所を入れ替えます。
↑ ↓ **データ入れ替えボタン**	イメージ 1 2 3 の順番を入れ替えます。

画面・各部の説明

※タイトル欄では、右クリックメニューは表示されません。

右クリックメニュー

元に戻す
一段階前の状態に戻します。

切り取り
ドラッグで選択したテキストを切り取ります。

コピー
ドラッグで選択したテキストをコピーします。

貼り付け
切り取りしたテキストを貼り付けします。

削除
ドラッグで選択したテキストを削除します。

すべて選択
画像タイトルもしくは画像説明の全てのテキストを選択します。

単語１・単語２
登録してある単語を呼び出します。

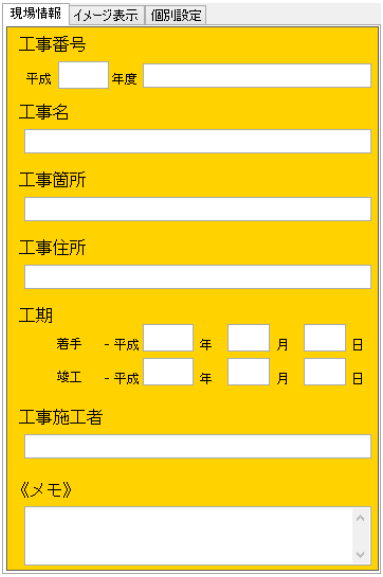
テキスト挿入１・テキスト挿入２
入力補助用テキストで登録してあるテキストを挿入します。
画像説明を入力する時のみ有効で、画像タイトルには挿入できません。

行数
テキストの行数を変更します。
画像説明を入力する時のみ有効で、画像タイトルには無効です。

豆図
豆図挿入の有無と豆図に挿入する画像の回転を設定します。
画像説明を入力する時のみ有効で、画像タイトルには無効です。

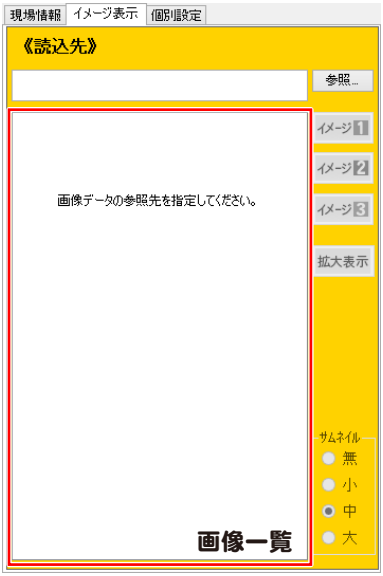
書式の統一
画像タイトルもしくは画像説明のすべてのテキストの書式を画面右上のフォント設定欄で設定している書式にすべて統一します。
画像タイトル、画像説明は区別されます。

4 現場情報・イメージ表示・個別設定



現場情報タブ

現場情報 タブ
工事番号
工事番号を入力します。
工事名
工事名を入力します。
工事箇所
工事箇所を入力します。
工事住所
工事住所を入力します。
工期
工期を入力します。
工事施工者
工事施工者を入力します。
メモ
メモを入力します。(印刷されません)



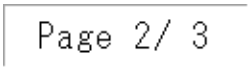
イメージ表示タブ

イメージ表示 タブ
読込先
参照 ボタンをクリックして、読み込む画像が保存されている場所を選択して設定します。
画像一覧
読込先で指定した場所に保存されている画像を表示します。
イメージ 1・2・3
画像一覧で選択した画像をイメージ1・2・3に読み込みます。
拡大表示
画像プレビュー画面が表示され、画像を拡大表示します。
(ここでは、画像プレビュー画面の編集機能は無効)
サムネイル
○無 ○小 ○中 ○大
画像一覧に表示されているサムネイル画像のサイズを選択します。
「無」を選択した場合は、ファイル名をリスト表示します。

個別設定タブ

個別設定 タブ
表紙項目
初期設定値
表紙印刷時の各項目名の初期の項目名が表示されます。
設定値
入力欄に各項目名を入力すると、[初期設定値]で表示されている項目名を変更して印刷します。
初期化
[設定値]で入力した項目名を初期の項目名に戻します。
ページ印刷
[印刷する]を選択すると、写真ページを印刷する際に右下にページ数を印刷します。
入力欄に印刷開始ページ数を入力してください。
※カウント開始ページ数は最大9999まで設定できます。

5 ページ表示・設定



「現在表示しているページ数」／「全ページ数」を表示します。

<< 最初のページを表示します。

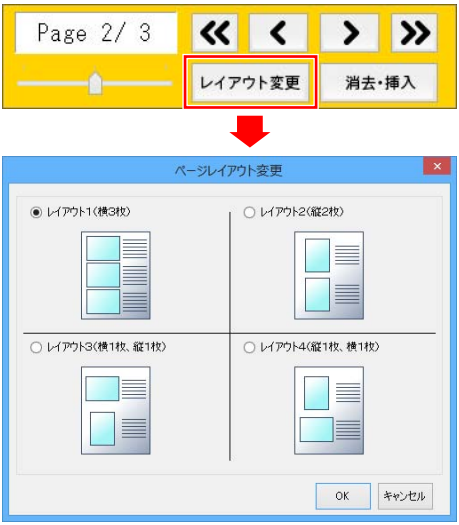
>> 最後のページを表示します。

< 前のページを表示します。

> 次のページを表示します。

つまみをドラッグ＆ドロップして移動して、表示するページを変更します。

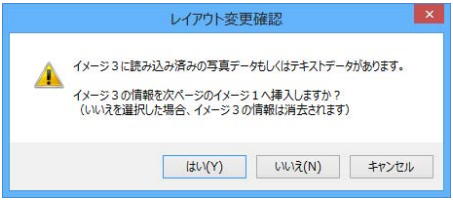
画面・各部の説明



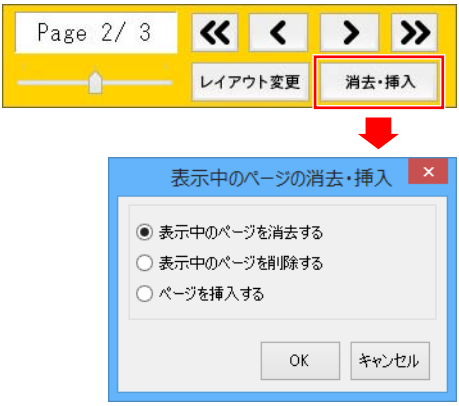
ページレイアウト変更画面

レイアウト変更
ページレイアウト変更画面（左図）が表示されます。
レイアウトを選択して OK ボタンをクリックします。
変更しない場合は、キャンセル ボタンをクリックして
ページレイアウト変更画面を閉じます。

※横3枚のレイアウトを縦に変更する時、
レイアウト変更確認画面(下図)が表示されます。



レイアウト変更確認画面
イメージ3の情報を次ページへ送るか削除するかを
選択してください。
再びレイアウトを横3枚に変更すると、イメージ3の
データが次のページに移動（はいをクリック）
もしくは削除（いいえをクリック）されています。



表示中のページの消去・挿入画面

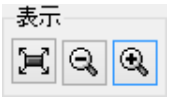
消去・挿入
表示中のページの消去・挿入画面が表示されます。

表示中のページの消去・挿入画面
表示中のページを消去する
現在表示しているページを消去します。
表示中のページを削除する
現在表示しているページを消去して、次のページが
前のページに移動します。
ページを挿入する
現在表示しているページの前に空白のページを追加
します。
ＯＫ
選択した内容を実行します。
キャンセル
表示中のページの消去・挿入画面を閉じます。

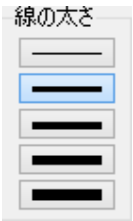
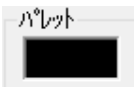
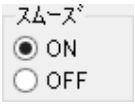
画面・各部の説明

画像プレビュー画面

写真帳表示欄にある 拡大・描画 ボタンをクリックすると、画像プレビュー画面が表示されます。

画像プレビュー		読み込んだ画像を表示します。
画像の保存場所		読み込んだ画像の保存場所を表示します。
説明表示欄		ボタンなどにマウスカーソルを合わせると、説明を表示します。
		画像プレビューの表示サイズを、画像プレビュー画面に合わせて表示します。
		画像プレビューの表示サイズを縮小表示します。
		画像プレビューの表示サイズを拡大表示します。
		写真への描画機能のON/OFFの設定をします。 OFFにすると、書き込んだ情報は消去されます。
		ボタンをクリック後、画像プレビュー上で切り抜きする範囲をドラッグ＆ドロップします。 写真の一部を切り抜いて拡大表示します。
		トリミング領域の情報を削除して、トリミング前の画像に戻ります。 トリミングした画像に描画したデータは削除されます。
		写真の一部を横写真サイズに切り抜いて拡大表示します。
		写真の一部を縦写真サイズに切り抜いて拡大表示します。

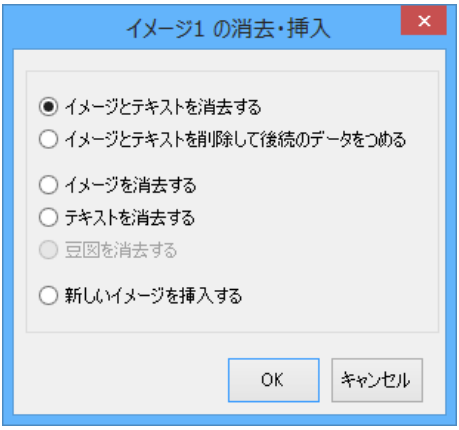
画面・各部の説明

コマンド	
	画像を拡大表示している時に、ドラッグして画像を移動できます。
	行った操作の手順を1つ前の状態に戻します。
	描画した図形などから、[パレット]の色を設定します。 ※写真からは、色を抽出できません。
	ドラッグ＆ドロップで直線を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで矢印の直線を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで四角の枠を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで塗りつぶしの四角を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで円（線のみ）を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで塗りつぶしの円を描画します。
	ドラッグ＆ドロップで自由に線を描画します。
	クリックした場所に文字列を挿入して描画します。
	書き込んだ図形、文字、線などを部分的に消去します。
	描画されている情報をすべて消去します。
	描画する線の太さを選択します。
	をクリックして、描画に使用する色を選択できます。
	線をスムージング（アンチエイリアシング）のオン・オフを設定します。 オン設定 オフ設定 ←ギザギザが目立ちます。
	画像プレビュー画面を閉じます。

画面・各部の説明

イメージ1・2・3の消去・挿入画面

写真帳表示欄にある 消去・挿入 ボタンをクリックすると、イメージの消去・挿入画面が表示されます。

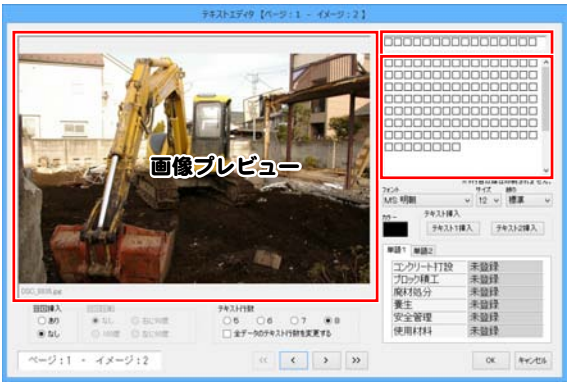


イメージとテキストを消去する
イメージとテキスト情報を消去します。
イメージとテキストを削除して後続のデータをつめる
イメージとテキスト情報を削除して、以降のデータをつめて表示します。
イメージを消去する
イメージのみ消去します。
テキストを消去する
テキスト情報のみ消去します。
豆図を消去する
豆図を消去します。
新しいイメージを挿入する
消去・挿入ボタンを押した写真帳表示欄（イメージ1・2・3のいずれか）の上に、新しく写真帳表示欄を挿入します。
ＯＫ
選択した内容を実行します。
キャンセル
イメージの消去・挿入画面を閉じます。

画面・各部の説明

テキストエディタ画面

写真帳表示欄にある テキスト・図 ボタンをクリックすると、テキストエディタ画面が表示されます。

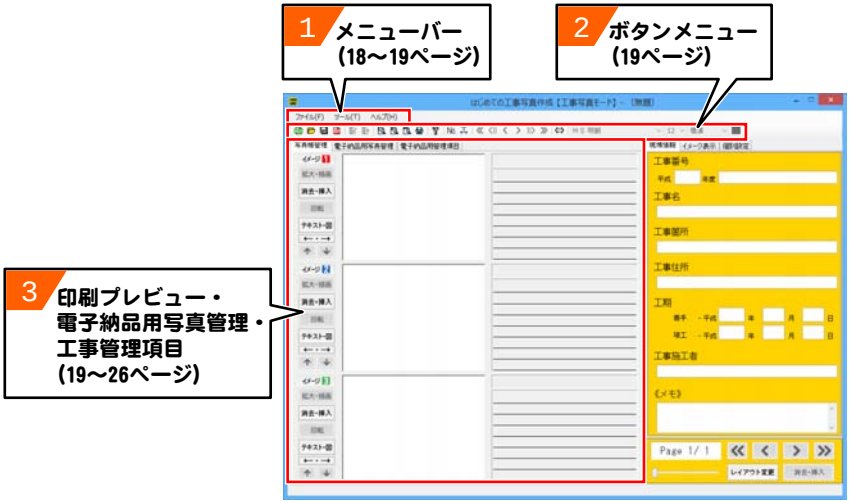


画像プレビュー	読み込んだ画像を表示します。
画像タイトル	画像タイトルを入力します。16文字（全角の場合）まで入力できます。
画像説明	画像説明を入力します。最大8行まで表示できます。
豆図挿入　○あり　○なし	豆図挿入の有無を設定します。
豆図回転　○なし　○右に90度 ○180度　○左に90度	豆図に挿入する画像の回転を設定します。
テキスト行数 **○5　○6　○7　○8** **□ 全データのテキスト行数を変更する**	画像説明の行数を設定します。 □をクリックしてチェックを入れると、すべてのイメージの行数を変更します。
<<	1ページ目の写真帳閲覧・表示欄に読み込まれている最初の画像を表示します。
>>	最後のページの写真帳閲覧・表示欄に読み込まれている最後の画像を表示します。
<	前の写真帳閲覧・表示欄に読み込まれている画像を表示します。
>	次の写真帳閲覧・表示欄に読み込まれている画像を表示します。
フォント	⌄をクリックして、テキストのフォントを設定します。
サイズ	⌄をクリックして、テキストの文字飾りを設定します。
飾り	⌄をクリックして、テキストの文字飾りを設定します。
カラー	■をクリックして、テキストの文字の色を設定します。
テキスト挿入	初期設定画面で設定した[入力補助用テキスト1・2]を画像説明に挿入します。
単語1・2	初期設定画面で設定した[単語1・2]をドラッグ＆ドロップして画像タイトル・ 画像説明に挿入します。単語リストを右クリックして、初期設定画面を表示できます。
ＯＫ	設定した内容を保存して、テキストエディタ画面を閉じます。
キャンセル	設定した内容を保存せずに、テキストエディタ画面を閉じます。

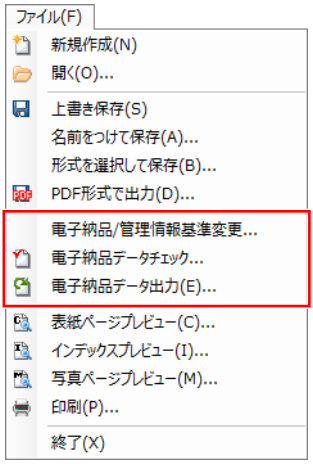
画面・各部の説明

メイン画面（電子納品モード）

編集モードメニュー画面で[電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する]を選択すると、
下のような画面が表示されます。※説明のない箇所については、工事写真モードの説明をご参照ください。

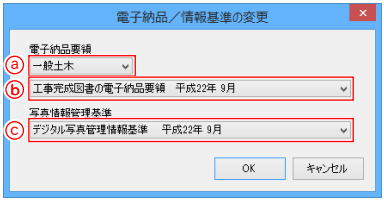


1 メニューバー



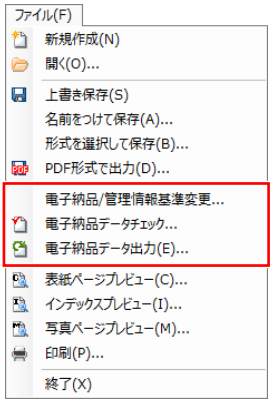
ファイルメニュー

電子納品／管理情報基準変更...
電子納品／情報基準の変更画面（下図）を表示します。



電子納品要領
ⓐの枠内をクリックして、「一般土木 / 電気通信設備編 / 機械設備工事編」から該当する項目を選択します。
ⓑは、ⓐで選択した項目によって選択項目が変更されます。
ⓑの枠内をクリックして、使用する要領を選択します。
写真情報管理基準
ⓒの枠内をクリックして使用する管理基準を選択します。
ＯＫ
設定した内容を保存して実行します。
キャンセル
設定を内容を保存せずに電子納品／情報基準の変更画面を閉じます。

画面・各部の説明



ファイルメニュー

電子納品データチェック
電子納品データのチェックを行います。
情報に不備がある場合は、電子納品データの確認画面で
不備内容・情報区分・データの場所をリスト表示します。
電子納品データ出力
データをチェック後、電子納品データの出力を行います。

2 ボタンメニュー

電子納品データチェック	電子納品データのチェックを行います。 情報に不備がある場合は、電子納品データの確認画面で不備内容・情報区分・データの場所をリスト表示します。 [ファイル]メニューの[電子納品データチェック]と同様です。
電子納品データ出力	データをチェック後、電子品データの出力を行います。 [ファイル]メニューの[電子納品データ出力]と同様です。

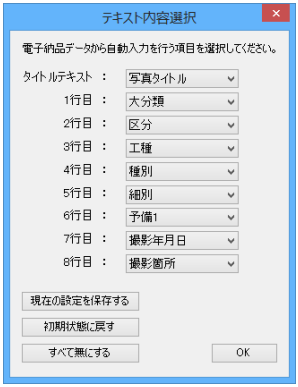
※上記以外のボタンの詳細は、7～8ページをご覧ください。

3 印刷プレビュー・電子納品用写真管理・工事管理項目

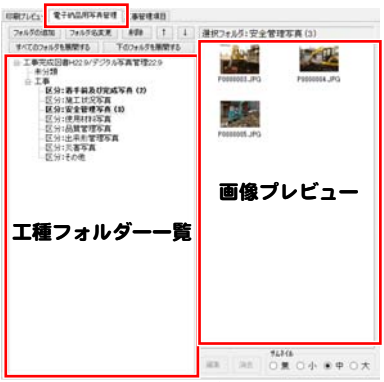
印刷プレビュータブ

印刷プレビュー タブ
印刷プレビュータブをクリックすると、テキスト内容選択画面が表示されます。(右下図)

電子納品データの印刷プレビューが表示されます。
タイトル、1～8行目に表示するテキストの内容を設定します。



画面・各部の説明



電子納品用写真管理タブ

電子納品用写真管理タブ

フォルダの追加

現在選択中のフォルダーの下に、新しいフォルダーを追加します。工種フォルダの追加画面(※)を表示します。

※フォルダの追加画面の説明は冊子の取扱説明書47ページをご覧ください。

フォルダ名変更

現在選択中のフォルダー名を変更します。

フォルダ名の編集画面(※)を表示します。

※フォルダの編集画面の説明は冊子の取扱説明書48ページをご覧ください。

削除

現在選択中のフォルダーを削除します。

↑　↓

現在選択中のフォルダーを1つ上または下に移動します。

すべてのフォルダを展開する

追加されているすべてのフォルダーを展開します。

下のフォルダを展開する

選択したフォルダーの下に追加されているフォルダーを展開します。

選択フォルダ

工種フォルダー一覧で選択している工種フォルダーが表示されます。

工種フォルダー一覧

工種フォルダーが表示されます。

画像プレビュー

選択した工種フォルダー内の画像が表示されます。

編集

画像プレビューで選択した画像を編集します。

写真情報編集画面(※)を表示します。

※写真情報編集画面の説明は22～23ページをご参照ください。

消去

画像プレビューで選択している画像を消去します。

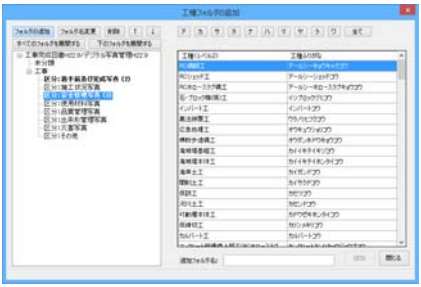
サムネイル　○無　○小　○中　○大

画像プレビューに表示されている画像のサムネイルのサイズを選択します。

画面・各部の説明

電子納品用写真管理タブ

フォルダの追加 ボタンをクリック

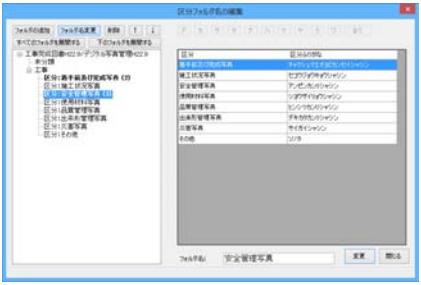


フォルダの追加画面

フォルダの追加画面
フォルダの追加
現在選択中のフォルダーの下に、新しいフォルダーを追加します。
フォルダ名変更
現在選択中のフォルダー名を変更します。
区分フォルダ名の編集画面に切り替わります。
削除
現在選択中のフォルダーを削除します。
↑　↓
現在選択中のフォルダーを1つ上または下に移動します。
すべてのフォルダを展開する
追加されているすべてのフォルダーを展開します。
下のフォルダを展開する
選択したフォルダーの下に追加されているフォルダーを展開します。
ア～ワ
各文字からはじまる工種を工種一覧に表示します。
全て
すべての工種を工種一覧に表示します。
追加フォルダ名
追加するフォルダー名を入力します。
追加
追加フォルダ名に入力した名前のフォルダーを選択した工種フォルダーに追加します。
閉じる
工種フォルダの追加画面を閉じます。

電子納品用写真管理タブ

フォルダ名変更 ボタンをクリック

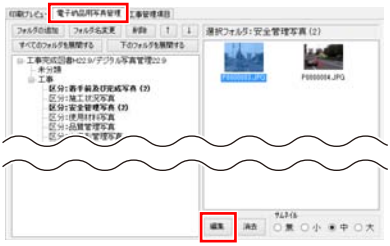


フォルダの編集画面

フォルダ名の編集画面
フォルダの追加
工種フォルダの追加画面（左上図）に切り替わります。
フォルダ名変更
現在選択中のフォルダー名を変更します。
削除
↑　↓
すべてのフォルダを展開する
下のフォルダを展開する
上記と同様です。
フォルダ名
変更するフォルダー名を入力します。
変更
選択した区分名を入力した内容に変更します。
閉じる
区分フォルダ名の編集画面を閉じます。

画面・各部の説明

電子納品用写真管理タブ



編集 ボタンをクリック

写真情報編集画面　写真タブ

写真情報編集画面

画像プレビュー

読み込んだ画像を表示します。

表示

フィット表示ボタン
写真全体が表示されるようにサイズを調整します。

縮小表示ボタン
拡大した写真を縮小表示します。

拡大表示ボタン
写真の一部を拡大します。

写真タブ

写真ファイル情報

シリアル番号
写真通し番号を自動採番します。

ファイル名
写真ファイル名称を拡張子を含めて自動入力されます。

ファイル日本語名
写真ファイルに関する日本語名が自動入力されます。
内容を変更できます。

撮影工種区分

写真-大分類
写真が分類されている種別フォルダーの名称が自動入力されます。
(「工事」「測量」「調査」「地質」「広報」「設計」「その他」)

写真区分
写真管理基準(案)の分類に準じ、
写真が分類されている区分フォルダーの名称が自動入力されます。

工種
土木工事の場合、工種以下の分類が記入可能であれば、
新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入します。
写真が分類されている工種フォルダーの名称が自動入力されます。

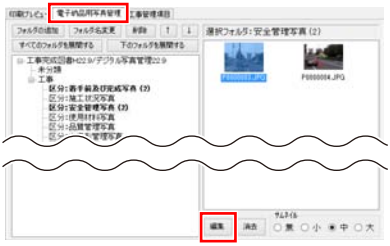
種別
土木工事の場合、工種以下の分類が記入可能であれば、
新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入します。
写真が分類されている種別フォルダーの名称が自動入力されます。

細別
土木工事の場合、工種以下の分類が記入可能であれば、
新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入します。
写真が分類されている細別フォルダーの名称が自動入力されます。

工種区分予備
工種区分に関して特筆事項があれば記入します。
細別フォルダーの下の階層のフォルダー名に記載します。

画面・各部の説明

電子納品用写真管理タブ



編集 ボタンをクリック

写真情報編集画面　写真タブ

写真タイトル
写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準（案）の撮影項目、撮影時期に相当する内容を入力します。

撮影情報

撮影箇所
当該写真に関する測定位置、撮影対象までの距離、撮影内容等を簡潔に入力します。
撮影位置図上に複数撮影位置が記載されている場合には、位置図上の記号等を入力します。

撮影年月日
写真の撮影した年月日を入力します。
⮟をクリックして、表示されるカレンダーから選択して、入力することもできます。

Exif情報から取得
画像データに記録されているExif情報から撮影日を取得して、[撮影年月日]に自動入力します。

施工管理値
黒板の判読が困難な場合、設計寸法及び実測寸法等の補足事項を入力します。

請負者説明文
請負者側で検査立会者、特筆事項等があれば入力します。

☐ 代表写真
写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に示される提出頻度が不要以外の写真の中から、工事写真の全体概要や該当工事で重要となる代表写真の場合、チェックを入れます。

☐ 提出頻度写真
写真管理基準（案）の提出頻度に基づく写真である場合、チェックを入れます。

写真情報編集画面　参考図1～3タブ

参考図1～3タブ

参考図を開く
参考図の画像ファイルを読み込みます。

削除
読み込んだ参考図の画像ファイルを削除します。
（元の画像ファイルは削除されません）

参考図情報

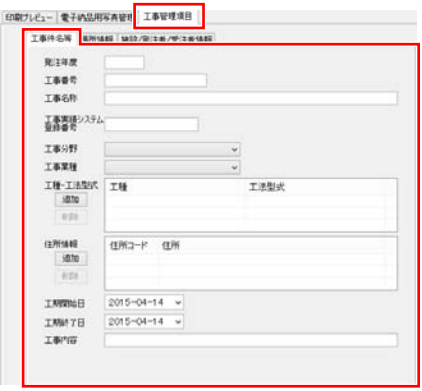
ファイル名
参考図のファイル名を表示します。
自動で入力されます。

ファイル日本語名
参考図の日本語のファイル名を入力します。

参考図タイトル
参考図のタイトルを入力します。

付加情報予備
特筆事項を入力します。

画面・各部の説明



工事管理項目タブ→工事件名等タブ

工事件名等タブ

発注年度

工事の発注年度を西暦4桁で入力します。

工事番号

地方整備局単位で設定しているCCMS設計書番号（数字8桁～16桁）を入力します。

工事名称

契約図書に記載されている正式の工事名称を入力します。

工事実績システム登録番号

CORINSセンターが発行する受領書に記載される番号を入力します。

CORINS登録番号がない工事は「0」を入力します。

工事分野

CORINSの「公共事業の分野」に従って、工事分野を設定します。

工事業種

CORINSの「本件登録工事の受注に対応した建設業許可業種」に従って、工事業種を設定します。

工種-工法型式

工種／工種型式

CORINSの「工種、工法・型式」の「工種」及び「工法・型式」を入力します。（複数記入可）

追加　工種-工法型式を追加します。

削除　一覧表示で選択した工種-工法型式を削除します。

住所情報

住所コード／住所

該当地域の住所、及び住所コードをCORINSの表より選択し入力します。

該当がない場合は、「99999」と入力します。

（複数記入可）

追加　住所を追加します。

削除　一覧表示で選択した住所を削除します。

工期開始日

⌄をクリックして、表示されるカレンダーから工期開始日を設定します。

工期終了日

⌄をクリックして、表示されるカレンダーから工期終了日を設定します。

工事内容

工事概要及び主工種とその数量を入力します。

画面・各部の説明

工事管理項目タブ→場所情報タブ

場所情報タブ

測地系

日本測地系、世界測地系（日本測地系2000）の区分コードを設定します。

日本測地系は「00」、世界測地系（日本測地系2000）は「01」を設定します。

水系-路線情報

情報番号

水系・路線情報を入力する場合は［情報追加］ボタンをクリックしてください。

情報追加　水系・路線情報を追加します。

情報削除　［情報番号］で選択されている水系・路線情報を削除します。

対象水系路線名

対象水路路線名の情報がある場合は、［選択］ボタンをクリックして、水系・路線名を選択します。

県道-旧道区分

「現道:1」「旧道:2」「新道:3」「未調査:0」のいずれかを選択します。

対象河川コード

「河川コード仕様書」に準拠し発注者が指示する河川コードを記入します。（複数記入可）

追加　対象河川コードを追加します。

削除　選択した対象河川コードを削除します。

左右岸上下線コード

河川の左岸・右岸の別または上下線の別を示す左右岸上下線コードを記入します。（複数記入可）

追加　左右岸上下線コードを追加します。

削除　選択した左右岸上下線コードを削除します。

測点情報

起点側側点、終点側側点を4桁+3桁で入力します。

追加　測点情報の起点・終点側を追加します。

削除　選択した起点・終点側を削除します。

距離標情報

起点側距離標、終点側距離標を3桁+3桁で入力します。

追加　距離標情報の起点・終点側を追加します。

削除　選択した起点・終点側を削除します。

境界座標情報

対象領域の境界座標情報を各項目に入力します。

度（4桁）分（2桁）秒（2桁）

該当がない場合は「9999 99 99」と入力します。

境界座標入力支援サービスを利用する

国土地理院が提供する境界座標に関する入力支援サービスを表示します。

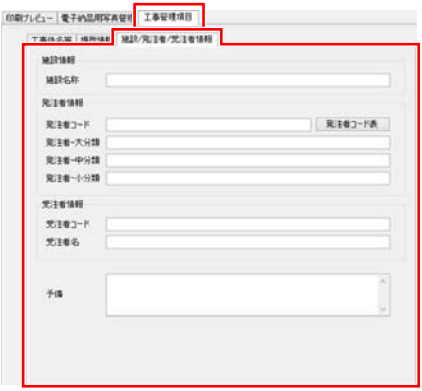
インターネット利用可能な環境が必要です。

該当無し

特定の地域に該当しない場合に使用します。

すべての座標項目に9を入力します。

画面・各部の説明



工事管理項目タブ→施設/発注者/受注者情報タブ

施設/発注者/受注者情報　タブ

施設情報

施設名称

施設名称を入力します。

発注者情報

発注者コード

発注者コードを入力します。

発注者コード表

発注者コード一覧画面で選択した内容を入力します。

発注者-大分類

CORINSの「発注機関名・中分類」に従い、発注者の官庁名、団体名等を入力します。

［発注者コード表］ボタン→発注者コード一覧で選択した内容が自動入力されます。

発注者-中分類

CORINSの「発注機関名・小分類」に従い、発注者の局名、支社名等を入力します。

［発注者コード表］ボタン→発注者コード一覧で選択した内容が自動入力されます。

発注者-小分類

CORINSの「発注機関名・細分類」に従い入力します。

［発注者コード表］ボタン→発注者コード一覧で選択した内容が自動入力されます。

「発注機関名・細分類」が空白の場合は、記入不要です。

受注者情報

受注者コード

発注者が定める受注者コードを入力します。

国土交通省では、各地方整備局で受注者コードを整備しています。

受注者名

受注者名の正式名称を記入します。

JVの場合には、JVの正式名称及び代表会社名を続けて入力します。

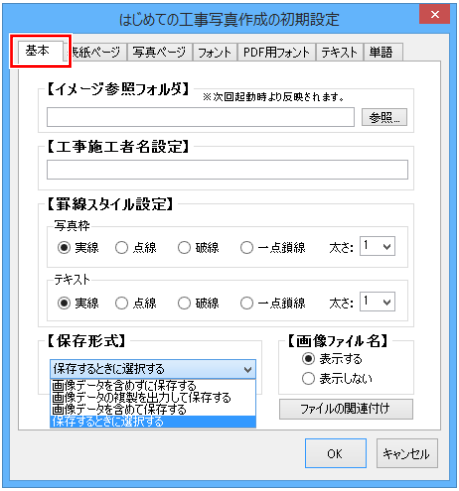
予備

特記事項がある場合に記入します。

画面・各部の説明

初期設定画面

ボタンメニューの ボタンをクリック、またはメニューバーの[ツール]→[初期設定]を選択すると下記画面が表示されます。「はじめての工事写真作成」の各種設定を行います。



基本タブ

基本タブ

イメージ参照フォルダ

参照 ボタンをクリックして、[イメージ表示]で読み込むフォルダーを指定します。

工事施工者名設定

表紙に印刷される工事施工者の社名等を入力します。

罫線スタイル設定

写真枠／テキスト

写真ページ印刷時の写真の枠線、画像説明の罫線のスタイルと線の太さを設定します。

線の太さは、⮟をクリックして数値設定します。

線の太さを0に設定すると線を表示しません。

※罫線のスタイルを1点鎖線に設定している場合

PDF出力時は、1点鎖線をサポートしていない為実線に変更します。

保存形式

⮟をクリックして作成した写真帳ファイルの保存方法を設定します。

画像ファイル名

○ 表示する　○ 表示しない

読み込んだ画像のファイル名を表示するか設定します。

ファイルの関連付け

専用保存ファイル「.hkpb」「.hkpf」の関連付けを行います。関連付けを有効にするには、コンピューターの再起動が必要です。

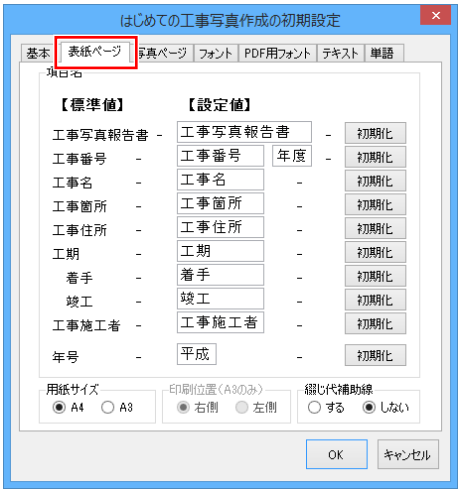
ＯＫ（全タブ共通）

設定した内容を保存して、初期設定画面を閉じます。

キャンセル（全タブ共通）

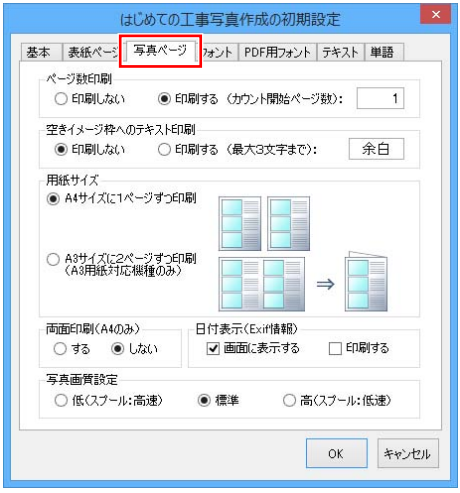
設定した内容を保存せずに、初期設定画面を閉じます。

画面・各部の説明



表紙ページタブ

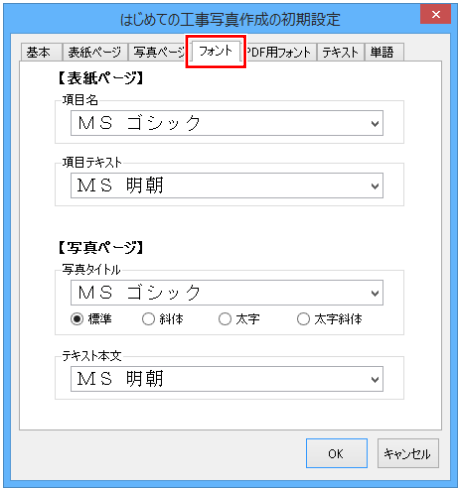
表紙ページタブ
項目名
表紙に印刷される項目名を変更できます。
変更後、初期化 ボタンをクリックすると元の値に戻ります。
用紙サイズ　〇A4　〇A3
表紙ページを出力する際の用紙サイズを選択します。
印刷位置（A3のみ）　〇右側　〇左側
[用紙サイズ]をA3に設定した時に、表紙をページの左右どちらに印刷するかを選択します。
綴じ代補助線　〇する　〇しない
ホッチキスや閉じ紐を利用するための補助線の印刷の有無を設定します。



写真ページタブ

写真ページタブ
ページ数印刷
[印刷する]を選択すると、写真ページを印刷する際に右下にページ数を印刷します。入力欄に印刷開始ページ数を入力してページ数印刷を設定できます。
※カウント開始ページ数は最大9999まで 設定できます。
空きイメージ枠へのテキスト印刷
イメージに画像が読み込まれていない場合に、写真ページ印刷の際に枠内へ指定したテキストを全角3文字まで印刷できます。
用紙サイズ
A4用紙に1ページ分のデータを印刷するか、A3用紙（対応プリンターのみ）に2ページ分のデータを印刷するかを設定します。
両面印刷（A4のみ）
[用紙サイズ]をA4に設定している場合、ページを両面印刷するかを設定します。
※両面印刷対応プリンターが必要です。
日付表示（Exif情報）
日付を画面に表示する場合はチェックを入れます。
日付を印刷する場合はチェックを入れます。
写真画質設定
印刷、PDF出力の際の写真画質を設定します。

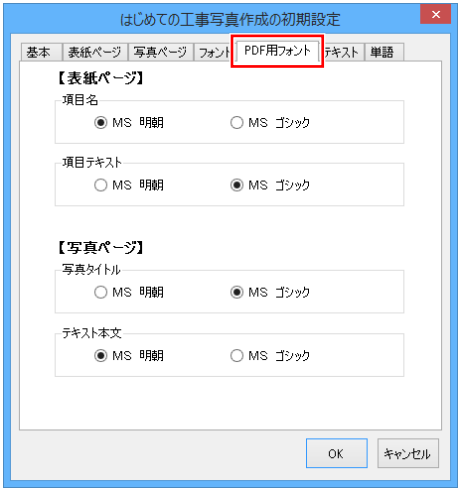
画面・各部の説明



フォントタブ

フォントタブ
表紙ページ
項目名
⮟をクリックして、印刷時の項目名のフォントを設定します。
項目テキスト
⮟をクリックして、印刷時の項目テキストのフォントを設定します。

写真ページ
写真タイトル
⮟をクリックして、印刷時の画像タイトルのフォントを設定します。
テキスト本文
⮟をクリックして、印刷時の画像説明のフォントを設定します。

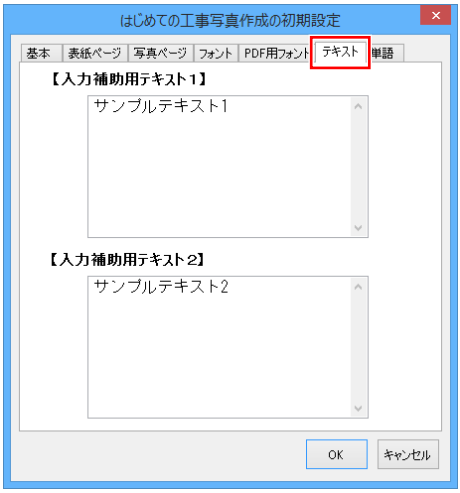


PDF用フォントタブ

PDF用フォントタブ
表紙ページ
項目名
PDFファイル出力時の項目名のフォントを設定します。
項目テキスト
PDFファイル出力時の項目テキストのフォントを設定します。

写真ページ
写真タイトル
PDFファイル出力時の画像タイトルのフォントを設定します。
テキスト本文
PDFファイル出力時の画像説明のフォントを設定します。

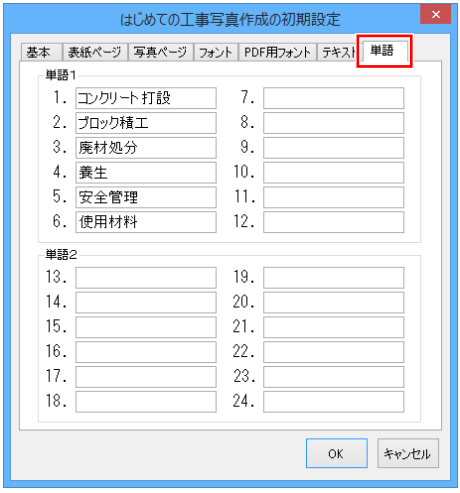
画面・各部の説明



テキストタブ

テキストタブ
入力補助用テキスト1・2
画像説明としてよく使用する文章などを登録します。
テキストエディタ画面（※1）の[テキスト挿入1]
[テキスト挿入2]ボタンをクリックをすると、
ここで入力した内容が挿入されます。
またテキスト入力欄（※2）の右クリックメニューで
[テキスト挿入1][テキスト挿入2]を選択して挿入する
こともできます。

※1 テキストエディタ画面については、17ページをご覧ください。
※2 テキスト入力欄の右クリックメニューについては、10ページをご覧ください。



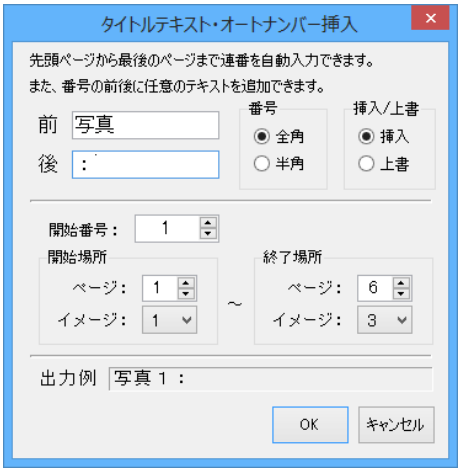
単語タブ

単語タブ
単語1・2
よく使う単語を登録します。
画像タイトル、画像説明の入力を行う際に、登録した単語を挿入できます。
テキストエディタ画面（※1）で登録した単語をドラッグ＆ドロップして画像タイトル・画像説明に挿入します。
またテキスト入力欄（※2）の右クリックメニューで
[単語1][単語2]から挿入する単語を選択して挿入する
こともできます。

※1 テキストエディタ画面については、17ページをご覧ください。
※2 テキスト入力欄の右クリックメニューについては、10ページをご覧ください。

タイトルテキスト・オートナンバー挿入画面

ボタンメニューの No. ボタンをクリック、またはメニューバーの[ツール]→[オートナンバー]を選択すると下記画面が表示されます。
オートナンバー機能を使用すると、先頭ページから最後のページまで自動で連番を入力します。
一度設定すると、取り消しができないのでご注意ください。
※工事写真モードのみ設定できます。



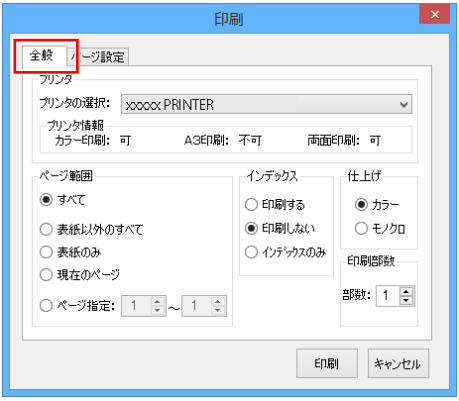
前・後
連番の前後に挿入するテキストを入力します。
例：前に「写真.」、後に「:」を入力すると
「写真1:」と挿入されます。

番号
挿入する連番を全角にするか半角にするかを設定します。
挿入/上書
画像タイトルに連番を入力する際、すでに入力済みのタイトルの前に挿入するか上書きするかを設定します。
開始番号
▲▼をクリックして、自動挿入する連番の番号を設定します。
開始場所／終了場所
ページ
▲▼をクリックして、連番を自動挿入する開始ページ・終了ページを設定します。
イメージ
⌄をクリックして、連番を自動挿入する開始イメージ・終了ページを設定します。
出力例
設定した内容で、自動挿入される例を表示します。
ＯＫ
設定した内容で、連番を自動挿入します。
キャンセル
連番の自動挿入を行わずに、
タイトルテキスト･オートナンバー挿入画面を閉じます。

画面・各部の説明

印刷画面

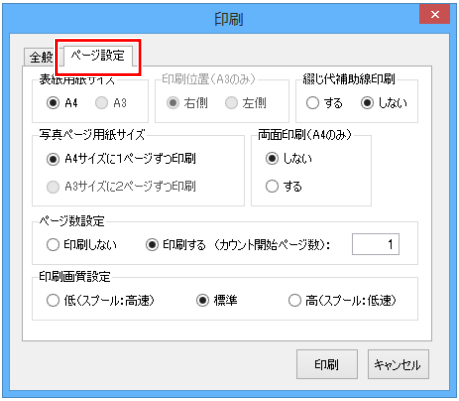
ボタンメニューの ボタンをクリック、またはメニューバーの[ファイル]→[印刷]を選択すると
下記画面が表示されます。表紙、写真ページ、インデックスページの印刷を行います。



全般タブ

全般タブ
プリンタ
プリンタの選択
⮟をクリックして、印刷に使用するプリンターを選択します。
プリンタ情報
プリンターの情報が表示されます。
選択しているプリンターがカラー印刷A3サイズ印刷、
両面印刷をサポートしているかを表示します。
ページ範囲
印刷範囲を選択します。
ページ指定の場合は、▲▼をクリックして、ページ数を指定します。
インデックス
インデックスページの印刷の有無を設定します。
ページ範囲で指定したページと連動しています。
仕上げ
カラー印刷かモノクロ印刷の選択ができます。
印刷部数
▲▼をクリックして、工事写真帳の印刷部数を設定します。
印刷
設定した内容で、印刷を開始します。
キャンセル
印刷を行わずに、印刷画面を閉じます。

画面・各部の説明



ページ設定タブ

ページ設定タブ

表紙用紙サイズ

表紙ページを出力する際の用紙サイズを設定します。

印刷位置 （A3のみ）

[用紙サイズ]をA3に設定した時に表紙をページの左右どちらに印刷するかを設定します。

綴じ代補助線印刷

ホッチキスや閉じ紐を利用するための補助線の印刷の有無を設定します。

写真ページ用紙サイズ

A4用紙に1ページ分のデータを印刷するか、A3用紙（対応プリンターのみ）に2ページ分のデータを印刷するかを設定します。

両面印刷 （A4のみ）

[用紙サイズ]をA4に設定しているとき、ページを両面印刷するかを設定します。

※両面印刷対応プリンターが必要です。

ページ数設定

[印刷する]を選択すると、写真ページを印刷する際に右下にページ数を印刷します。

入力欄に印刷開始ページ数を入力して、設定することもできます。

※カウント開始ページ数は最大9999まで 設定できます。

印刷画質設定

印刷、PDF出力の際の写真画質を設定します。

よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

〇ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
〇HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
〇管理者権限でログインしているか。
〇Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/7/8/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム 管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

1. 冊子取扱説明書8ページのアンインストール方法で「はじめての工事写真作成」のアンインストールを行います。
2. 【Windows XPの場合】
   マイコンピュータ→Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→
   ユーザー(Users)→AppData（※1）→Roaming→WorkPhotoMakerフォルダーを削除します。

   【Windows Vista / 7の場合】
   コンピューター（※2）→Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)
   →ユーザー(Users)→AppData（※1）→Roaming→WorkPhotoMakerフォルダーを削除します。

   【Windows 8 / 8.1 / 10の場合】
   スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→
   Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→ユーザー(Users)→
   AppData（※1）→Roaming→WorkPhotoMakerフォルダーを削除します。

※1　初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。
※2　Windows Vistaの場合は「コンピュータ」

隠しフォルダーの表示方法
【Windows XP / Vista】
コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定：ファイルとフォルダの表示
[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。
【Windows 7】
コントロールパネル→[フォルダーオプション]→[表示]タブ→詳細設定：ファイルとフォルダーの表示
[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→
[OK]をクリックします。
【Windows 8 / 8.1】
設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダーオプション]→
[表示]タブ→詳細設定：ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および
隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

よくあるお問い合わせ

Q:ソフトの起動ができません

A:以下の項目をご確認ください。

〇インストールは完了しているか。

〇管理者権限でログインしているか。

〇外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、
それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。)

操作・機能について

**Q:Windows 7 / 8 / 8.1 / 10で、Visual J# 2.0のエラーメッセージが表示される
また、作成したデータを保存ができない**

A:Microsoft Visual J# 2.0がインストールされていない環境で発生する現象です。
弊社ホームページのよくある質問よりお使いのOSが32ビットか64ビットか確認後、
URLを選択してMicrosoft Visual J# 2.0のインストールをお願い致します。

Q:読込に対応している写真の形式は?

A:工事写真モードと電子納品モードで読込できる形式が異なります。

工事写真モード(読込):JPEG / BMP / PNG / GIF / TIF　保存:PDF
電子納品モード(読込):JPEG　保存:XML
※RAW形式の画像や動画ファイル、破損しているファイルには対応していません。

Q:写真帳の作成できるページは?

A:1つのファイルで300ページまで作成可能です。

Q:作成した電子納品データをCD又はDVDに書き込む方法を教えてください

A:本ソフトにはCD又はDVDへのライティング機能はありません。市販のライティングソフトをご利用ください。

Q:図面ファイルを使用できますか?

A:JPEG / BMP / PNG / GIF / TIFFの形式の読み込み以外には対応していないため
その他の形式のファイルは使用できません。また、図面などを作成する機能はございません。

Q:写真の補正はできますか?

A:本ソフトには写真の補正機能はございません。

Q:写真に文字や図形を挿入できますか?

A:工事写真モードのみ写真に文字、図形の描画やテキストの挿入ができます。
詳しくは、冊子取扱説明書24〜33ページをご覧ください。
また、電子納品モードでは基準(案)で画像編集が禁止されているため対応しておりません。

Q:ファイルが開くまで時間がかかる

A:本ソフトに取り込める写真の枚数など制限はございませんが、大きいサイズの写真を大量に使用すると保存・
読込の際、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があり、その場合、「画像を含めて保存する」の保存形式で
保存することができない場合があります。
「画像データを含めずに保存する」または「複製を出力して保存する」で保存して頂くか、
1つのファイルに取り込む写真の枚数を減らし、ファイルごとに分けて作成をお願いします。

よくあるお問い合わせ

Q:電子納品で作った写真帳を工事写真モードに移したい、写真の順番を並び替えたい。
A:申し訳ございませんが、電子納品で作成した写真帳を工事写真モードに移すことや
電子納品の写真帳で写真の順番を並び替えることができません。

Q:写真帳ファイルを作成できる数に制限や取り込める写真の数に制限はありますか?
A:特に制限は設けていません。システムドライブの空き容量に依存します。

Q:デジカメを接続しても認識されません。
A:デジタルカメラがリムーバブル接続でない場合は認識されません。
メモリーカードを取り出し、カードリーダー等に入れてパソコンと接続してください。

Q:端末を接続したが、目的の写真が出てこない
A:本ソフト上で表示されない写真データは直接取込むことはできません。
一度目的の写真データを手動でパソコン上に保存してから取込んでください。

Q:写真帳ファイル内の写真を複製したい
A:写真を右クリックし、「ファイルを複製する」を使用することで選択した写真を複製することができます。

Q:写真帳ファイル内で行った作業を元に戻すことはできますか?
A:写真帳ファイル内で行った作業を元に戻すことはできません。
作業する前に写真帳ファイルをバックアップ、又は複製することをおすすめします。

印刷について

Q:印刷ができません プレビューもできません
A:以下の項目をご確認ください。
〇プリンタードライバー(プリンターを動かす為のソフト)が最新のものではない
〇インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
〇モノクロ設定になっている
〇プリンターの設定が変更されている(用紙や拡大縮小など)
〇プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
〇プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
〇パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。
一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、
その設定によっては、データを正常に印刷できない場合があります。
例:プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて
印刷が行なわれます。
パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター(※)では、
正常に印刷を行うことができない場合があります。
※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初は
テスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

よくあるお問い合わせ

Q:フチなし印刷をすると、写真の一部が切れて表示される

A:用紙の縦横比と写真の縦横比が一致していない可能性があります。
フチなしを選択した場合、余白(フチ)を無くすように写真を表示させるため
用紙からはみ出てしまう部分については自動でカットされます。

Q:両面印刷したいのですが

A:用紙のデータを表面と裏面の2種類を用意し、
表面の印刷を行った後、裏面に印刷したい写真を開き用紙を裏側にして印刷を行ってください。
※本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンターへ自動的に両面のデータを出力する機能はありません。

その他

Q:他のパソコンとの共有やネットワーク上で使用できますか?

A:本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。
ネットワーク経由等でご利用いただくことはできません。

Q:CD-RやUSBメモリーなど外部メディアに保存したい

A:本ソフトには、外部メディアへの保存機能は備えておりません。
ご利用パソコン内にデータを保存した後、その保存データを外部メディアへコピー等行ってください。
※外部メディアに関するご質問は各メーカー様へお問い合わせください。

Q:画面の一部が切れた状態で表示される

A:画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

【Windows XPの場合】
1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】
1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】
1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」を クリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows 8、8.1、10の場合】
1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q:ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A:お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。
以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8、8.1、10の場合】

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q:「2015 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される**

A:Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
   「短い形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　区切り記号　/
   「長い形式」　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 8、8.1、10の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」 短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。
弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

〇ソフトのタイトル・バージョン
　例:「はじめての工事写真作成」

〇ソフトのシリアルナンバー
　冊子取扱説明書の表紙に貼付されています。

**シリアルナンバーシール
貼付場所**

〇ソフトをお使いになられているパソコンの環境
　・OS及びバージョン
　　例:Windows 8.1
　　Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
　・ブラウザのバージョン
　　例:Internet Explorer 11
　・パソコンの仕様
　　例:SONY　XXXX-XXX-XX
　　PentiumⅢ 1GHz　HDD 500GB　Memory 2GB
　・プリンターなど接続機器の詳細
　　例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
　　インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

〇お問合せ内容
　例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
　　□□□部分の操作について教えてほしい…etc

〇お名前

〇ご連絡先など
　※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
　　弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口

Support

ご質問･ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30　(土･日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL　050-3538-6703
FAX　050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30　(土･日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。

ＩＲＴホームページ

URL　http://irtnet.jp/

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意
お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。
FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。
また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。
時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。
その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。

株式会社アイアールティー